

# 松本サリン事件 被害者の健康調査に関する 報告書



松本サリン事件被害者の健康調査に関する報告書

平成27年10月

松本市地域包括医療協議会・松本市

松本サリン事件  
被害者の健康調査に関する  
報告書

平成27年10月  
松本市地域包括医療協議会・松本市

平成27年10月  
松本市地域包括医療協議会・松本市

# 目 次

## 1. ごあいさつ

松本市地域包括医療協議会 会長 百瀬 英司…… 2

## 2. 発刊に寄せて

松本市長 菅谷 昭…… 3

## 3. 被害者健康調査組織体制

## 4. 事件発生以降の健康調査対応の経緯

## 5. 被害者への健康調査活動

1) 健康調査・健康診断実施経過……… 16

2) アンケートによる健康調査活動の経過

・第1次～第12次までの経緯……… 17

・サリン中毒者の健康に関する10年目の検証

中部大学生命健康科学部スポーツ保健医療学科 那須 民江…… 20

3) 健康診断による健康調査活動

・第1次～第22次までの健診内容・状況と結果……… 48

・20年間の健診活動のまとめ

信州大学医学部附属病院卒後臨床研修センター長

森田 洋…… 54

## 6. 松本サリン事件等被害者健康管理基金状況

## 7. 資料編

## 8. おわりに

松本市地域包括医療協議会 事務局長 花岡 徹……74

# ごあいさつ

松本市地域包括医療協議会 会長 百瀬 英司

松本サリン事件発生から20年という歳月は、まさにその被災地である松本の地に、否、世界中を震撼させた忌まわしい記憶にベールを被せるには短すぎるのかもしれませんが。

平成6年6月27日深夜、松本市北深志の閑静な住宅街を、一宗教団体の噴霧した猛毒の神経ガス「サリン」を携えて吹き抜けた西寄りの風は、蒸し暑さに開け放たれた家々の窓から侵入し、平穏に暮らす人々の命を奪い、人々の人生から希望の光を奪い去ってしまったのです。教団の名はオウム真理教。当時、長野地方裁判所松本支部で争われていた教団の所有する支部道場の明け渡し訴訟を妨害するため、裁判官の官舎を狙って猛毒ガスを放つという、あまりに幼稚な行為が貴い命を奪う結果となってしまったのです。

この緊急事態に対し、出動した消防隊、警察と市内全医療機関が緊密な連携体制を取り、経験したことのない事態と被災者の症状や訴えに戸惑いながらも、治療現場では有機リン系ガス中毒を疑って処置された的確な治療は、被害を最小限に抑えるとともに、後に教団により繰り返された東京地下鉄サリン事件での対応にも役立つこととなりました。

ところで、この事件発生から一週間後に原因物質が特定された時点で、受入医療機関の診療担当者による連絡会議が持たれ、治療経過の確認と、被害者に対する今後の継続的経過観察や被災地域住民への継続的な健康調査、症状管理の必要性に関し議論がありました。様々な文献を検索しても、サリンの中・長期的な人体への影響等に関する報告はなく、被害者に及ぼす長期的な健康調査の必要性とデータ保存の重要性に鑑み、アンケートによる健康調査と健康診断を継続する方針を確認し、信州大学医学部附属病院のご協力のもと、継続して行ってきました。

しかしながら、経年とともに被害者の転出や自身の記憶から遠ざけたいとする方々もあり、健診希望者も無い状況を迎えて、当該活動の終息を当協議会にお諮りしたところ、今後、健診希望者があれば実施する体制を残すとともに、調査データを記録に残すことを条件に、20年を機に終了することが承認されました。

世界のどの地においても、このような悲惨な事件が二度と起こらぬことを祈念して、本稿を閉じたいと思います。

# 発刊に寄せて

松本市長 菅谷 昭

平成6年6月27日深夜、松本市北深志1丁目において発生したサリン中毒事件は、この美しい松本の地で、一瞬にして多くの尊い命を奪い、多くの市民を苦しめ、心に大きな衝撃を与えました。人の命の重さや人間の尊厳をまったく顧みない、未来永劫決して許すことのできないことであります。私も当時信州大学に勤務しており、多くの市民に健康被害をもたらした事件として、記憶の中に鮮明に残っており、決して忘れることはありません。

改めてお亡くなりになられた8名の皆様のご冥福をお祈りするとともに、被害にあわれた多くの皆様に対し、心からお見舞いを申しあげます。

松本市では、事故発生後ただちに「松本市中毒事故対策本部」を設置し、初期段階から行政と医療関係者等が一体となり、迅速かつ適切な応急対策を実施してまいりました。

特に、「松本市地域包括医療協議会」による地域住民の健康調査や健康診断は、事件直後から昨年度まで、20年間もの長きにわたり継続して実施され、改めて関係機関の皆様、健康調査や健康診断の実施にご協力いただいた信州大学医学部附属病院、信州大学医学部等の先生方をはじめ、長野県、松本市医師会、地域の皆様に深謝する次第です。

このたび、松本市地域包括医療協議会の皆様にご尽力いただき、この20年間の健康調査活動をまとめた報告書を発行することとなりました。報告書の主な内容は、10年間のアンケートによる健康調査及び20年間の健康診断の実施報告とそのまとめであります。これは、今後の生物兵器などのテロに対する危機管理対策の上でも参考になるものであり、松本サリン事件を過去のものとして風化させることなく、必ず次の世代に語り継ぎ、教訓として生かされるようお願いしております。

私は長年医療に携わってきた人間として、市長就任当初から健康づくり、危機管理や子育て支援など命を大切にすまちづくりを進めてまいりました。今後も市民の皆様の命と健康を守る施策を最優先に「このまちは安全で安心」「このまちに住んでいてよかった」と実感していただけるまちづくりを進めていくことが、不幸にもこの事件が起きてしまった松本市の市長が、果たすべき責務であると考えております。引き続き関係各位の皆様のご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

終わりに、二度とこのような事件が起きないことを切に願って、報告書発行にあたってのごあいさつといたします。



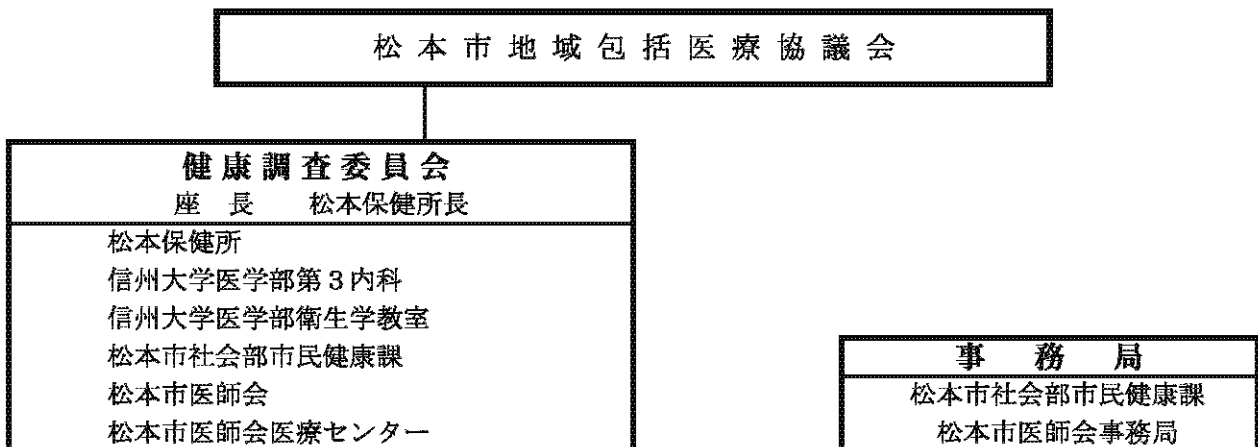
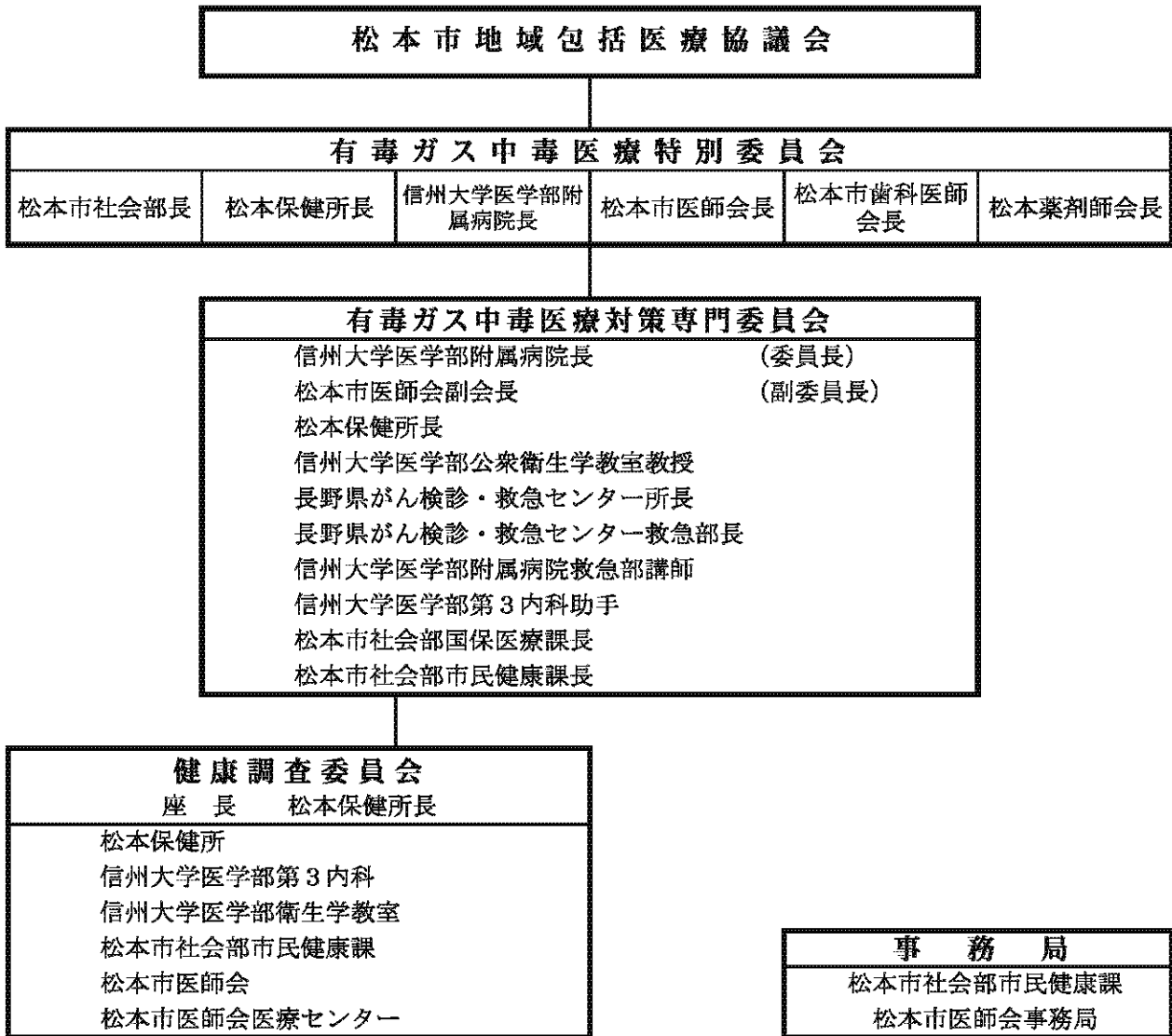
### **3. 被害者健康調査組織体制**

---

### 3. 被害者健康調査組織体制

組織図 H6.7









## 4. 事件発生以降の健康調査対応の経緯

---

#### 4. 事件発生以降の健康調査対応の経緯

開催・実施日等	健康診断 等	会議・その他
平成6年		
6月28日	住民説明会 健康診断の奨励と初診料の助成について説明	松本市開智健康センター 松本市中毒事故対策本部設置 松本市役所
6月29日	健康相談と外来医療費の初診料助成金交付開始	
6月30日		これまで個別に連絡を取り合っていた治療担当者が相互意見交換・情報交換の場を設けることを決定
7月4日		第1回実診療担当者連絡会議 中毒患者の診療に携わっている医療機関の医師が集まり、情報交換・治療方針について意見交換 長野県がん検診・救急センター
7月7日		松本市地域包括医療協議会総会 協議会が中心になって住民の健康状態の把握、情報収集、保存、記録等今後の対応をすすめることが決定 松本東急イン
7月11日		松本市地域包括医療協議会専門部会（仮称） 松本市医師会、松本市、松本保健所、信州大学医学部の4者で今後の対策について協議し、住民へのアンケート調査や健康診断の実施、住民代表への説明会開催を決定 松本市医師会
7月12日	アンケート調査票作成・印刷	
7月14日	地区町会長等への説明会 松本市中毒事故対策本部より第1回アンケート調査票の配布と健康診断の実施について説明	松本市開智健康センター
7月15日		長野県臨床法医学病理学会より助成金が交付される
7月17日	第1次アンケート調査票 回収	
7月19日	第1次健康診断希望者へ健康診断日程通知 郵送	第2回実診療担当者連絡会議 その後の患者の状態等の情報交換 包括医療協議会のなかに医療専門委員会の発足を要請し、その一部門として活動を続けることを確認 長野県がん検診・救急センター
7月23日～24日	第1次健康診断 実施	松本市開智健康センター
8月3日	健康相談の勧めと入院医療費助成について住民に回覧	有毒ガス中毒事故医療打合せ会（第1回） 有毒ガス中毒事故医療対策専門委員会を設置 そのもとに健康調査委員会、病・医院連絡検討会を置くことが決定 松本市医師会
8月4日	各医療機関受診者の名簿照合	
8月10日	住民へ入院医療費助成金交付開始	
8月15日	第1次健康診断結果 郵送	
8月19日～25日	赤血球コリンエステラーゼ検査 実施 医療機関を受診した者のうち、健診を受けていない184名に対して各病院長名で検査案内を郵送し、検診を希望した76名に対して実施	松本市医師会 医療センター
8月25日		第1回健康調査委員会 健診結果の分析、アンケート調査結果、今後の対応、予算のとりまとめについて協議 松本保健所
8月29日		住民への説明等打合せ会 住民への説明（健診結果、アンケート調査結果、報道関係者への対応、その他関係者への連絡）、今後の対応（専門委員会・特別委員会の開催）について協議 松本市医師会
8月31日	住民説明会 第1次健康診断結果とアンケート調査について説明	松本市開智健康センター
9月3日		病・医院連絡検討会による「有毒ガス事故に関する臨床調査票」を関連病院へ配布
9月14日	赤血球真性コリンエステラーゼ低値者へ血液検査実施勸奨通知 発送 7月の健康診断の結果低値であった13名は市より、8月の検査の結果低値であった6名は関連病院よりそれぞれ郵送	
9月21日		第1回病・医院連絡検討会 関連病院に対する調査依頼の経過、患者への追跡調査について協議 松本市医師会
9月29日～30日	赤血球真性コリンエステラーゼ低値者 再検査（第2次） 低値であった25名のうち13名が採血	松本市医師会 医療センター
10月18日		事務打合せ会 松本保健所、松本市、松本市医師会の3者で予算について打合せ 松本市医師会

開催・実施日等	健康診断 等		会議・その他	
10月20日	第2次アンケート調査票 郵送 9月29日～30日に実施した血液検査結果を受検者宛に市より郵送			
10月24日～ 11月2日	家庭訪問 第1次アンケート調査で「仕事ができない」と答えた者に対して実施			
11月15日			第1回有毒ガス中毒事故医療対策専門委員会 その後の経過、健康調査委員会の検査結果・アンケート調査の状況、病・医院連絡検討会の調査状況、予算書（案）について協議	松本市医師会
12月6日			各病院担当者宛に症例報告について、依頼状と例題を送付	
12月20日			第2回有毒ガス中毒事故医療対策専門委員会 健康調査委員会の調査状況、病・医院連絡検討会の調査状況、予算書（案）、報告書作成について協議	松本市医師会
平成7年				
2月13日			第3回有毒ガス中毒事故医療対策専門委員会 報告書作成、予算書（案）について協議	松本市医師会
3月24日	健康に関するアンケート調査結果（第1次、第2次）、健康診断結果を9町会住民に町会を通じ回覧にて報告			
4月10日			有毒ガス中毒医療特別委員会・対策専門委員会合同委員会 調査報告書（5,000部）印刷、報道機関への報告会、慰労会開催について協議 報道機関への報告会	松本市医師会
4月18日			関係機関へ調査報告書を配布	
5月9日			有毒ガス中毒医療特別委員会・対策専門委員会合同委員会 調査報告書発刊、収支報告について協議	松本東急イン
6月2日			第2回健康調査委員会 1年目の健康調査、調査報告書の扱いについて協議	松本市医師会
6月19日			第2回病・医院連絡検討会 1年目の健康調査、調査報告書の扱いについて協議	松本市医師会
6月23日～30日	第3次アンケート調査票を町会長を通じて住民へ配布、回収（被害地区外居住者には郵送）			
7月5日	第3次健康診断希望者へ健康診断日程通知 郵送			
7月17日～19日	第3次健康診断 実施	信州大学医学部 附属病院		
8月6日	第3次健康診断結果 郵送			
8月21日			松本市地域包括医療協議会総会 有毒ガス中毒医療関係経過報告、収支報告について協議	松本東急イン
平成8年				
1月16日			有毒ガス中毒医療特別委員会・対策専門委員会合同委員会 1年目の健康診断結果、1年目のアンケート調査結果、今後の対応、収支報告について協議	松本ホテル花月
2月9日	第3次健康調査結果を町会長を通じ回覧により報告 第4次アンケート調査票 郵送			
2月29日～ 3月1日	第4次健康診断 実施	信州大学医学部 附属病院		
3月28日	第4次健康診断結果 郵送			
5月9日			有毒ガス中毒医療特別委員会・対策専門委員会正副委員長・各座長合同会議 寄付金の扱い、特別委員会・専門委員会の解散、調査報告書在庫の扱いについて協議	松本市医師会
6月24日			第3回健康調査委員会 第4回健康調査結果、2年後の健康調査等の実施について協議	松本市医師会
6月27日			松本市サリン事件等被害者健康管理基金条例制定 松本市地域包括医療協議会総会 有毒ガス中毒事故医療関係経過報告、有毒ガス中毒収支報告について協議	三よし

開催・実施日等	健康診断 等	会議・その他
11月 1日		日本医師会最高優功賞受賞 有毒ガス中毒事故（松本サリン事件）の対応に際し、中心的な役割を果たした功績
11月28日		第4回健康調査委員会 経過報告、第5回健康調査について協議
11月29日		松本市地域包括医療協議会および専門委員会 日本医師会最高優功賞受賞報告 今後の健康診断について協議
平成9年		
2月24日	第4次健康調査結果を町会長を通じ回覧により報告 第5次アンケート調査票を町会長を通じ配布、回収 (被害地区外居住者には郵送)	
3月 3日	第5次健康診断希望者へ健康診断日程 郵送	
3月13日～14日	第5次健康診断 実施	信州大学医学部 附属病院
4月10日	第5次健康診断結果 郵送	
6月18日		第5回健康調査委員会 アンケート調査、健康診断の結果について協議
6月19日		松本市地域包括医療協議会総会 有毒ガス中毒事故医療関係経過報告、有毒ガス中 毒収支報告について協議
7月15日	第5次健康診断結果を町会長を通じ回覧により報告	
平成10年		
2月 3日		第6回健康調査委員会 アンケート調査、健康診断について協議
2月17日	第6次アンケート調査票 郵送	
3月 2日	第6次健康診断希望者へ健康診断日程 郵送	
3月19日	第6次健康診断 実施	信州大学医学部 附属病院
4月10日	第6次健康診断結果 郵送	
6月30日		第7回健康調査委員会 アンケート調査、健康診断の結果、委員の変更に ついて協議
7月 2日		松本市地域包括医療協議会総会 有毒ガス中毒事故医療関係経過報告、有毒ガス中 毒収支報告について協議
平成11年		
1月26日		第8回健康調査委員会 アンケート調査、健康診断の実施について協議
2月12日	第7次アンケート調査票 郵送	
2月26日	第7次健康診断希望者へ健康診断日程 郵送	
3月11日～12日	第7次健康診断 実施	信州大学医学部 附属病院
4月 9日	第7次健康診断結果 郵送 心療内科相談（PTSD疑いの者）の希望調査票 郵送	
5月24日		第9回健康調査委員会 アンケート調査、健康診断、調査報告書のま とめ、収支報告について協議
6月16日	第8次健康診断 実施	信州大学医学部 附属病院
6月27日	被害者支援コンサートとシンポジウム開催に協力 主催者：サリン事件共助基金	松本市社会文化 会館
7月17日		第10回健康調査委員会 健康調査委員会の報告内容、調査報告書のま とめ、今後の対応、包括医療協議会提出議題・報告 者について協議
7月19日		松本市地域包括医療協議会総会 有毒ガス中毒健康調査実施報告、健康調査費用未 払金の処理、今後の対応、健康調査委員会名簿 (案)について協議
8月25日	心療内科相談 実施	信州大学医学部 附属病院

開催・実施日等	健康診断 等	会議・その他
12月21日		第11回健康調査委員会 健康診断の結果、今後の対応、調査報告書のまとめについて協議
<b>平成12年</b>		
2月 8日		第12回健康調査委員会 調査報告書のまとめについて協議
6月 5日		第13回健康調査委員会 調査報告書、包括医療協議会、フォーラムについて協議
6月19日		松本地域包括医療協議会総会 有毒ガス中毒健康調査について協議、終了後「松本市の健康危機管理体制」出版記念会開催(1400冊印刷)
8月18日		第14回健康調査委員会 フォーラム「市民の健康危機への対応を考える」開催(案)について協議
10月 7日	市民公開講座「市民の健康危機への対応を考える」開催	長野県松本文化会館
<b>平成13年</b>		
2月 8日～20日	第9次アンケート調査 実施	
2月19日	第9次健康診断 実施	県外(東京)
3月 9日	第9次健康診断(内科・眼科・メンタル相談) 実施	信州大学医学部 附属病院
6月27日		松本市地域包括医療協議会総会 有毒ガス中毒健康診断結果について報告
<b>平成14年</b>		
1月17日～31日	第10次アンケート調査 実施	
8月20日		松本市地域包括医療協議会総会 平成13年度受診希望者なし(報告)
<b>平成15年</b>		
1月14日～ 2月 3日	第11次アンケート調査 実施	
3月14日	第11次健康診断(内科) 実施	信州大学医学部 附属病院
4月11日	第11次健康診断(眼科) 実施	信州大学医学部 附属病院
7月15日		松本市地域包括医療協議会総会 有毒ガス中毒健康診断について報告
9月25日		有毒ガス中毒健康診断等についての座談会
11月25日～ 12月 3日	第12次アンケート調査 実施	
<b>平成16年</b>		
2月12日	第12次健康診断(眼科・神経内科) 実施	信州大学医学部 附属病院 県外(大阪)
4月30日		松本サリン事件被害者健康調査・健診結果等検討会 アンケート調査結果、健康診断結果、今後の対応について協議  記者会見
5月15日	第12次アンケート結果を地域住民へ回覧	
6月22日		松本市地域包括医療協議会総会 有毒ガス中毒健康診断関係について協議 アンケート調査の終了を決定
6月26日	市民公開健康危機管理講演会「松本サリン事件から10年、改めて命の尊さを学ぶ」	Mウイング
<b>平成17年</b>		
6月28日		松本市地域包括医療協議会総会 有毒ガス中毒医療関係：受診希望者へ健康診断の実施が事業計画で承認
<b>平成18年</b>		
2月16日	第13次健康診断(神経内科・眼科) 実施 受診希望者2名のうち1名実施	信州大学医学部 附属病院

開催・実施日等	健康診断 等	会議・その他
6月27日		松本市地域包括医療協議会 平成18年2月実施の健康診断報告
平成19年		
3月27日	第14次健康診断（精神科・神経科・脳神経内科） 実施 受診希望者1名に実施	信州大学医学部 附属病院
6月27日		松本市地域包括医療協議会総会 平成19年3月実施の健康診断報告
平成20年		
1月17日	第15次健康診断（眼科） 実施 受診希望者2名に実施	信州大学医学部 附属病院
2月18日	第15次健康診断（脳神経内科） 実施 受診希望者1名に実施	信州大学医学部 附属病院
9月30日		松本市地域包括医療協議会総会 平成20年1月・2月に実施の健康診断報告
平成21年		
2月5日	第16次健康診断（眼科・神経内科） 実施 受診希望者2名に実施	信州大学医学部 附属病院
5月27日		松本市地域包括医療協議会総会 平成21年2月に実施の健康診断報告
平成22年		
7月12日		松本市地域包括医療協議会総会 平成21年度受診希望者なし（報告）
平成23年		
3月3日	第18次健康診断（眼科・神経内科） 実施 受診希望者1名に実施	信州大学医学部 附属病院
5月23日		松本市地域包括医療協議会総会 平成23年3月実施の健康診断報告
平成24年		
5月31日		松本市地域包括医療協議会総会 平成23年度受診希望者なし（報告）
平成25年		
8月1日		松本市地域包括医療協議会総会 平成24年度受診希望者なし（報告） 市に、今後希望者が有れば実施する体制を残し、 協議会としての活動終了を決定
平成26年		
7月15日		松本市地域包括医療協議会総会 前報告書発刊以降のデータ報告書作成を決定
8月6日	第22次健康診断（1名） 実施	信州大学医学部 附属病院
平成27年		
7月15日		松本市地域包括医療協議会総会 平成26年8月実施の健康診断報告

\*第10・17・19～21次 受診希望者なし

## 5. 被害者への健康調査活動

---

### 1) 健康調査・健康診断実施経過

### 2) アンケートによる健康調査活動の経過

- ・第1次～第12次までの経緯
- ・サリン中毒者の健康に関する10年目の検証

那須 民江

### 3) 健康診断による健康調査活動

- ・第1次～第22次までの健診内容・状況と結果
- ・20年間の健診活動のまとめ

森田 洋



## 5. 被害者への健康調査活動

### (1) 健康調査・健康診断実施経過

※<判定> A: 中毒事故と関連する異常なし  
 B: 診察、検査結果に異常を認めるが、中毒との関連は低い  
 C: 中毒と関連している疑いのある異常あり

活動回数	年度	アンケート調査				健康診断												
		実施月	対象者	回収数	自覚症状有(実)	実施日	事件後の年月	希望者	受診者	※判定								
										A	B	C	不明					
第1次	6	H6年7月	2,052	1,743	129	H6年7月23・24日	3週間後	150	155	96	軽度異常あり59人							
第2次	6	H6年10~11月	266	160	55	H6年9月29・30日	3ヵ月後	45	13	13	0	0						
第3次	7	H7年6月	2,052	1,237	58	H7年7月17・18・19日	1年後	154	72	49	18	5						
第4次	7	H8年2月	108	75	40	H8年2月29日・3月1日	1.8年後	121	29	15	9	5						
第5次	8	H9年2月	2,000	836	46	H9年3月13・14日	2.8年後	87	31	25	3	3						
第6次	9	H10年2~3月	66	33	23	H10年3月19日	3.8年後	15	10	6	1	3						
第7次	10	H11年2~3月	387	175	23	H11年3月11・12日	4.8年後	17	15	8	1	6						
第8次	11	/				H11年6月16日	5.0年後	10	2	1	0	1						
第9次	12					H13年2月	32	19	7	H13年2月19日・3月9日	6.7年後	10	7	4	0	2	県外1	
第10次	13					H14年1月	6	3	0	H14年3月で計画	7.8年後	希望者なし	0	-	-	-		
第11次	14					H15年1~2月	9	9	7	H15年3月14日・4月11日	8.8年後	7	7	5	0	2		
第12次	15					H15年11~12月	1,813	727	99	H16年2月12日	9.7年後	21	18	12	4	1	県外1	
第13次	17					/				H18年2月16日	11.7年後	2	1	1	0	0		
第14次	18									H19年3月27日	12.8年後	1	1	1	0	0		
第15次	19									H20年1月17日・2月18日	13.7年後	2	2	1	0	1		
第16次	20									H21年2月5日	14.7年後	2	2	1	0	1		
第17次	21									H22年3月で計画	希望者なし	0	-	-	-			
第18次	22									H23年3月3日	17.8年後	1	1	1	0	0		
第19次	23									H24年3月で計画	希望者なし	0	-	-	-			
第20次	24									H25年3月で計画	希望者なし	0	-	-	-			
第21次	25									H26年3月で計画	希望者なし	0	-	-	-			
第22次	26									H26年8月6日	20.1年後	1	1	0	0	1		
						対象者延数	8,791 人			対象者延数		646 人						
						実施者延数	5,017 人			受診者延人員		367 人						
										受診者実人員		244 人						

(2) アンケートによる健康調査活動の経過

【第1次：平成6年7月 事件後3週間】

実施期間：7月14日～17日

対象地区：地元3地区（田町、新田町、徒士町）435世帯

近隣町会（西町、堂町、口張町、同心町、新町、安原町）

567世帯 合計 9町会1,002世帯

配布数：1,002世帯・2,052人

回収数(率)：1,743人（回収率84.9%）

自覚症状有：129人

結果の詳細は、「松本市有毒ガス中毒調査報告書」平成7年3月発行P110～（1次及び2次の結果と解析）を参照

【第2次：平成6年10月～11月 事件後3～4ヵ月】

実施期間：10月20日～11月15日

対象者：第1回7月実施の健康調査で自覚症状のあった者、及び医療機関受診者でその後の症状の経過が不明であった者等

郵送数：266人

回収数(率)：160人（回収率60.2%）

自覚症状有：55人

結果の詳細は、「松本市有毒ガス中毒調査報告書」平成7年3月発行P110～（1次及び2次の結果と解析）を参照

【第3次：平成7年6月 事件後1年】

実施期間：6月23日～30日

対象者：地元町会を中心に町会長を通じて配布  
被害地区外居住者には郵送

配布及び郵送数：2,052人

回収数(率)：1,237人（回収率60.3%）

自覚症状有：58人

結果の詳細は、「松本市の健康危機管理体制」平成12年3月発行P52～61（健康調査報告 第三次調査）を参照

【第4次：平成8年2月 事件後1年7ヵ月】

実施期間：2月9日～2月17日

対象者：1年後の健康調査で自覚症状が残っていた者

郵送数：108人

回収数(率)：75人（回収率69.4%）

自覚症状有：40人

結果の詳細は、「松本市の健康危機管理体制」平成12年3月発行P62～65（健康調査報告 第四次調査）参照

【第5次：平成9年2月 事件後2年7ヵ月】

実施期間：2月24日～3月3日

対象者：サリン暴露から2～3年経過した時点でみられる自覚症状が、サリン中毒の後遺症か否かを明らかにするため、対象地区の被害者全員

対象地区：地元3地区（田町、新田町、徒士町）

近隣町会（西町、堂町、口張町、同心町、新町、安原町）

合計 9町会

配布数：2,000人（転居者には郵送方法）

回収数(率)：836人（回収率41.8%）

自覚症状有：46人

結果の詳細は、「松本市の健康危機管理体制」平成12年3月発行P66～69  
（健康調査報告 第五次調査）参照

【第6次：平成10年2月～3月 事件後3年7ヵ月】

実施期間：2月17日～3月2日

対象者：第5次健康調査で自覚症状が残っていた者

郵送数：66人

回収数(率)：33人（回収率50.0%）

自覚症状有：23人

結果の詳細は、「松本市の健康危機管理体制」平成12年3月発行P70  
（健康調査報告第六次調査）参照

【第7次：平成11年2月～3月 事件後4年7ヵ月】

実施期間：2月12日～3月1日

対象者：サリン中毒発生直後医療機関を受診した者

郵送数：387人

回収数(率)：175人（回収率45.2%）

自覚症状有：23人

結果の詳細は、「松本市の健康危機管理体制」平成12年3月発行P71～82  
（健康調査報告第七次調査）参照

【第8次：アンケートによる健康調査は実施なし】

【第9次：平成13年2月 事件後6年7ヵ月】

実施期間：2月8日～2月20日

対象者：第7次健康調査で自覚症状が残っていた者

郵送数：32人

回収数(率)：19人（回収率59.4%）

自覚症状有：7人

【第10次：平成14年1月 事件後7年6ヵ月】

実施期間：1月17日～1月31日  
対象者：第9次健康診断を受診した者  
郵送数：6人  
回収数(率)：3人(回収率50.0%)  
自覚症状有：0人

【第11次：平成15年1月～2月 事件後8年7ヵ月】

実施期間：1月14日～2月3日  
対象者：後遺症ありの者  
郵送数：9人  
回収数(率)：9人(回収率100.0%)  
自覚症状有：7人

【第12次 平成15年11月～12月 事件後9年6ヵ月】

実施期間：11月25日～12月3日  
対象者：サリン暴露から10年が経過するにあたり、サリン中毒の後遺症が残存しているか否を明らかにするため、対象地区の被災者全員  
対象地区：地元3町会(田町、新田町、徒士町)、近隣町会(西町、堂町、口張町、同心町、新町、安原町)の合計9町会  
転居先を把握している被害者  
松本広域消防局職員  
配布数：1,813人  
回収数(率)：727人(回収率40.1%) 有効回答数：668人  
事件当時自覚症状有：99人(実人員)

- ・体が疲れやすい 55人(以下延べ人員)
- ・体がだるい 49人
- ・風邪をひきやすい 35人
- ・突然心臓がドキドキする 24人
- ・目が疲れやすい 67人
- ・目がかすんで見えにくい 49人
- ・突然事件を思い出す 35人
- ・怖い夢を見る 20人

10年を経過して、アンケート調査の終了を平成16年度の松本市地域包括医療協議会総会において決定した。

# サリン中毒者の健康に関する10年目の検証

報告者:中部大学生命健康科学部スポーツ保健医療学科  
(当時 名古屋大学大学院医学系研究科環境労働衛生学)

那須 民江

## はじめに

サリン (CAS108-44-8) は分子量140.09、蒸気圧2.5mmHg (25℃) で無色液体の揮発しやすい化学兵器の一つである。1994年6月27日に松本市で発生したサリン中毒事件に対して、松本市地域包括医療協議会は7月7日の総会において、協議会の傘下に注1有毒ガス中毒医療対策専門委員会を設置し、さらに健康調査委員会と病・医院連絡検討会を設けて、中毒者発生地域全体の健康調査及び入院者・外来受信者に対しては病院のカルテを中心に患者調査を行うことを決定した。

第1回目の住民健康調査は同年7月14日から行われ、引き続いて、希望者には健康診断が行われた。この健康調査は、サリン中毒者が全員含まれると想定される地域住民2000名および当日救助に出動した52名の松本市広域消防局職員に対して行われた。同様の調査方法を10回行い、これらはすでに報告書及び論文等にまとめられている<sup>1,2)</sup>。

この10回の調査の中で明らかにされてきた結果を以下に示す。

- 1) サリン中毒者は約600名、この内死亡者は8名 (2015年8月1日現在) であった。
- 2) 中毒者の自覚症状を感じた時刻のピークは27日の23時から24時であり、翌日の朝6時から8時にかけても小さなピークが観察された。後者のピークは比較的軽度の自覚症状を持った中毒者で形成されていた。
- 3) 中毒者のうち、重症者(入院者)に多く見られた自覚症状は、「目の前が暗くなった、物がぼんやり見えた、視野狭窄、目の痛み等」の目の症状であったが、息苦しい等の呼吸器症状や頭痛も多く訴えられていた。鼻水等の鼻の粘膜刺激症状は重症度の有無に関わらず、外来受診者や軽度の中毒者(自宅待機者)にも多く観察された。
- 4) サリン中毒者は120のサリン放出場所を含んだ南北約800m、東西570mの地区の居住者、この区域の通行者および現場の見物者であったが、中毒者救助のため現場入りした松本市広域消防局職員も8名含まれていた。
- 5) 中毒者の多くはサリン放出場所から北東に長軸200mの楕円の地区の居住者であった。
- 6) サリン中毒事件から1ヶ月後希望者に対して健康診断が行われた。中毒者の瞳孔は非中毒者より小さく、コリンエステラーゼの活性値 (真性・偽性) も低かった。

---

注1 サリンは常温、常圧で液体であるから、ガスではなく蒸気と表記すべきであるが、事件発生当時は原因物質が不明であった為、この表記を使用した。

- 7) 3年から5年間の健康追跡調査によって、中毒者には後遺症（身体の疲れ、無力感、目の疲れ等）がみられることが明らかとなった。これらの症状はサリン放出現場に近い者、重症であった者に多く観察された。
- 8) 5年後の調査時に、中毒者の中には精神的な訴えをもっている者が多かった。

これらの結果を踏まえ、松本市地域包括医療協議会は2003年11月から12月にかけて、第1回目の調査と同様の住民を対象としたアンケート調査を行った。アンケート調査内容は別紙を参照頂きたい。

## 調査方法

サリン中毒から10年経過して中毒者がどのような後遺症を持っているか明らかにするために、平成15年11月25日(火)から12月3日(水)にかけて第11回目の健康調査が行われた。対象地区および対象者は城北地区7町会（1291名）、安原地区（485名）、転居した者（重症者のみ、24名）、松本市広域消防局職員（13名）、計1813名であった。地区別回収率を表1に示す。調査者に対してはアンケート調査表の中で調査に対する同意を確認した。

表 1. 調査対象者

対象地区	配布数	回収数	回収率 (%)
城北地区	1291	527	40.8
安原地区	485	182	37.5
郵送者	24	6	25
広域消防局職員	13	12	92.3
計	1813	727	40.1
男性/女性	880/933	330/367 (不明30)	37.5/39.3

回収できた回答727名のうち、調査に同意した者は668名であった。この668名を有効回答者として、解析を行った。

## 結 果

### 1. サリン中毒者の健康状態について

サリン事件発生時にサリンによる自覚症状を感じたか、質問した。その回答者は511名(表2)で、未記入者は157名であった。

表2. 健康状態に対する回答者の特性

中毒者	男性	女性	合計
人 数	39	60	99
平均年齢	54.1	62.1	58.9
標準偏差	15.8	15.9	16.3
非中毒者	男性	女性	女性
人 数	196	216	412
平均年齢	63.2	63.0	63.1
標準偏差	18.8	16.6	17.7

511名をサリン中毒者と非中毒者に分け、各々の自覚症状について解析を行った(表3)。健康に関する自覚症状に関しては、3つのタイプに分類される。すなわち、1) 症状に程度の差はないが、サリン中毒者のオッズ比が高い自覚症状群、2) 自覚症状の程度が重度である場合のオッズ比のみサリン中毒者の方が高い項目群、3) サリン中毒者に多く、かつ、症状の程度も強くなるほどオッズ比も高くなる項目群、である。1) に分類されるのは、身体がだるい、突然心臓がドキドキする、吐き気がする、めまいがする、頭痛がする、目に違和感がある、眠れない等で、精神的項目の中では、身体が緊張する、考えるつもりがないのに、そのことを考えてしまう自覚症状であった。2) に分類されるのは、風邪を引きやすい、下痢をしやすい等であり、症状の強い場合でのみサリン中毒者に多い自覚症状である。3) に分類されたのは、身体の疲れ、目の疲れ等の目に関する自覚症状および、怖い夢を見る等の精神面に関する項目で、これらの症状はサリン中毒者に多く、またそのオッズ比は症状が強くなるほど高くなる点が注目された。

表 3. サリン中毒者・非中毒者別自覚症状（全体）

質問	* 症状 の 程度	中 毒 者	非 中 毒 者	$\chi^2$ 検 定	** オ ツ ズ 比	95%信頼区間
4-1.からだがだるい	0	38	202	0.0004		
	1-2	42	85		2.63	(1.58 -4.36)
	3-4	7	14		2.66	(1.01 -7.02)
4-2.からだが疲れやすい	0	32	187	0.0000		
	1-2	39	95		2.40	(1.41 -4.07)
	3-4	16	21		4.45	(2.10 -9.43)
4-3.風邪を引きやすい	0	49	219	0.0358		
	1-2	26	69		1.68	(0.97 -2.91)
	3-4	9	16		2.51	(1.05 -6.02)
4-4.微熱が出やすい	0	67	266	0.0641		
	1-2	13	26		1.99	(0.97 -4.07)
	3-4	4	6		2.65	(0.73 -9.65)
4-5.息が苦しい	0	64	262	0.1831		
	1-2	12	28		1.75	(0.85 -3.64)
	3-4	4	8		2.05	(0.60 -7.01)
4-6.胸が締め付けられる感じがする	0	65	258	0.2439		
	1-2	15	34		1.75	(0.90 -3.41)
	3-4	2	6		1.32	(0.26 -6.71)
4-7.突然、心臓がドキドキする	0	58	249	0.0290		
	1-2	20	46		1.87	(1.03 -3.39)
	3-4	4	5		3.43	(0.89 -13.19)
4-8.吐き気がする	0	71	275	0.0806		
	1-2	11	18		2.37	(1.07 -5.24)
	3-4	0	1			
4-9.下痢をしやすい	0	67	256	0.0277		
	1-2	10	38		1.01	(0.48 -2.12)
	3-4	6	5		4.59	(1.36 -15.48)
4-10.お腹が痛い	0	67	252	0.0620		
	1-2	12	26		1.74	(0.83 -3.62)
	3-4	2	1		7.52	(0.67 -84.22)
4-11.食欲がない	0	70	243	0.6147		
	1-2	9	35		0.89	(0.41 -1.95)
	3-4	1	1		3.47	(0.21 -56.21)



4-12.めまいがする	0	54	232	0.0019		
	1-2	25	40		2.69	(1.50 -4.80 )
	3-4	3	5		2.58	(0.60 -11.12 )
4-13.頭痛がする	0	46	214	0.0009		
	1-2	28	50		2.61	(1.49 -4.57 )
	3-4	5	7		3.32	(1.01 -10.93 )
4-14.目が疲れやすい	0	18	156	0.0000		
	1-2	47	99		4.11	(2.26 -7.49 )
	3-4	20	24		7.22	(3.35 -15.57 )
4-15.目がかすんで見にくい	0	32	178	0.0002		
	1-2	37	81		2.54	(1.48 -4.37 )
	3-4	12	17		3.93	(1.71 -9.00 )
4-16.遠くが見にくい	0	37	176	0.0081		
	1-2	30	82		1.74	(1.01 -3.01 )
	3-4	11	16		3.27	(1.40 -7.62 )
4-17.近くが見にくい	0	41	177	0.1843		
	1-2	27	75		1.55	(0.89 -2.71 )
	3-4	9	22		1.77	(0.76 -4.12 )
4-18.目の焦点が合わせにくい	0	44	197	0.0155		
	1-2	27	70		1.73	(1.00 -3.00 )
	3-4	6	7		3.84	(1.23 -11.98 )
4-19.目ヤニが出る	0	57	234	0.0023		
	1-2	19	39		2.00	(1.08 -3.72 )
	3-4	5	3		6.84	(1.59 -29.47 )
4-20.目に異物感がある	0	57	245	0.0003		
	1-2	20	26		3.31	(1.73 -6.34 )
	3-4	4	5		3.44	(0.89 -13.21 )
4-21.その他	0	9	36	0.0037		
	1-2	4	1		16.00	(1.59 -161.16 )
	3-4	0	0			
4-22.眠れない	0	44	212	0.0006		
	1-2	32	55		2.80	(1.63 -4.83 )
	3-4	5	11		2.19	(0.72 -6.62 )
4-23.怖い夢を見る	0	62	247	0.0008		
	1-2	16	30		2.12	(1.09 -4.14 )
	3-4	4	1		15.94	(1.75 -145.11 )
4-24.突然に、サリン事件を思い出す	0	47	244	0.0000		
	1-2	30	33		4.72	(2.63 -8.47 )
	3-4	5	1		25.96	(2.96 -227.25 )

4-25.サリン事件現場に近づくことに恐怖感がある	0	54	241	0.0001		
	1-2	22	34		2.89	(1.57 -5.33 )
	3-4	5	4		5.58	(1.45 -21.47 )
4-26.こわくてたまらない、ビクビクする	0	73	261	0.1240		
	1-2	5	15		1.19	(0.42 -3.39 )
	3-4	3	2		5.36	(0.88 -32.70 )
4-27.落ち着かない、イライラする	0	60	254	0.0000		
	1-2	18	22		3.46	(1.75 -6.86 )
	3-4	3	1		12.70	(1.30 -124.24 )
4-28.集中力がなく、ミスが多い	0	51	227	0.0004		
	1-2	25	49		2.27	(1.28 -4.01 )
	3-4	5	3		7.42	(1.72 -32.05 )
4-29.サリン事件のことにふれるのを避ける(ニュースを見たくない)	0	58	244	0.0000		
	1-2	18	34		2.23	(1.18 -4.22 )
	3-4	7	2		14.72	(2.98 -72.74 )
4-30.興味や関心がなく、無感動である	0	57	217	0.2903		
	1-2	19	45		1.61	(0.87 -2.96 )
	3-4	2	9		0.85	(0.18 -4.02 )
4-31.忘れっぽい	0	29	157	0.0018		
	1-2	40	104		2.08	(1.22 -3.57 )
	3-4	12	18		3.61	(1.57 -8.28 )
4-32.気力がなくなったり、ゆううつな気分になる	0	44	198	0.0055		
	1-2	28	71		1.77	(1.03 -3.06 )
	3-4	8	9		4.00	(1.46 -10.95 )
4-33.体が緊張している(肩こり、手に汗をかくなど)	0	47	211	0.0089		
	1-2	27	53		2.29	(1.31 -4.01 )
	3-4	6	13		2.07	(0.75 -5.73 )
5-1.どんなきっかけでも、そのことを思い出すと、そのときの気持ちがぶりかえしてくる。	0	51	216	0.0005		
	1-2	22	55		1.69	(0.95 -3.03 )
	3-4	9	6		6.35	(2.16 -18.65 )
5-2.睡眠の途中で目がさめてしまう	0	45	202	0.0028		
	1-2	27	65		1.86	(1.07 -3.24 )
	3-4	9	10		4.04	(1.55 -10.52 )
5-3.別のことをしていても、そのことが頭から離れない。	0	66	233	0.3914		
	1-2	12	35		1.21	(0.59 -2.46 )
	3-4	3	4		2.65	(0.58 -12.13 )
5-4.イライラして、怒りっぽくなっている。	0	54	226	0.0132		
	1-2	18	43		1.75	(0.94 -3.27 )
	3-4	6	6		4.19	(1.30 -13.48 )

5-5.そのことについて考えたり思い出すときは、なんとか気持ちを落ち着かせるようにしている。	0	56	223	0.0007		
	1-2	17	46		1.47	(0.78 -2.76 )
	3-4	7	3		9.29	(2.33 -37.08 )
5-6.考えるつもりはないのに、そのことを考えてしまうことがある。	0	53	230	0.0025		
	1-2	24	42		2.48	(1.38 -4.45 )
	3-4	4	5		3.47	(0.90 -13.37 )
5-7.そのことは、実際には起きなかったとか、現実のことではなかったような気がする。	0	60	240	0.0003		
	1-2	15	24		2.50	(1.24 -5.06 )
	3-4	6	3		8.00	(1.94 -32.91 )
5-8.そのことを思い出すものには近よらない。	0	59	239	0.0006		
	1-2	19	30		2.57	(1.35 -4.87 )
	3-4	4	2		8.10	(1.45 -45.30 )
5-9.そのときの場面が、いきなり頭に浮かんでくる。	0	50	237	0.0000		
	1-2	24	31		3.67	(1.99 -6.78 )
	3-4	7	5		6.64	(2.02 -21.76 )
5-10.神経が敏感になっていて、ちょっとしたことでどきとしてしまう。	0	55	242	0.0000		
	1-2	21	29		3.19	(1.69 -6.00 )
	3-4	5	2		11.00	(2.08 -58.19 )
5-11.そのことは考えないようにしている。	0	52	235	0.0000		
	1-2	22	34		2.92	(1.58 -5.41 )
	3-4	9	2		20.34	(4.27 -96.91 )
5-12.そのことについては、触れないようにしている。	0	53	236	0.0000		
	1-2	21	33		2.83	(1.52 -5.28 )
	3-4	8	2		17.81	(3.68 -86.29 )
5-13.そのことについての感情は、マヒしたようである。	0	58	231	0.0019		
	1-2	18	32		2.24	(1.18 -4.27 )
	3-4	4	2		7.97	(1.42 -44.56 )
5-14.気がつくと、まるでそのときにもどってしまったかのように、ふるまったり感じたりすることがある。	0	71	252	0.3367		
	1-2	8	15		1.89	(0.77 -4.64 )
	3-4	1	2		1.77	(0.16 -19.86 )
5-15.寝つきが悪い。	0	50	212	0.0016		
	1-2	20	51		1.66	(0.91 -3.04 )
	3-4	10	9		4.71	(1.82 -12.20 )
5-16.そのことについて、感情が強くこみあげてくることがある。	0	58	230	0.0006		
	1-2	14	38		1.46	(0.74 -2.88 )
	3-4	8	4		7.93	(2.31 -27.25 )
5-17.そのことを何とか忘れようとしている。	0	57	245	0.0000		
	1-2	13	24		2.33	(1.12 -4.85 )
	3-4	11	1		47.28	(5.98 -373.68 )

5-18.ものごとに集中できない。	0	55	226	0.0007		
	1-2	19	40		1.95	(1.05 -3.63 )
	3-4	6	3		8.22	(1.99 -33.89 )
5-19.そのことを思い出すと、身体が反応して、汗ばんだり、息苦しくなったり、むかむかしたり、ときどきすることがある。	0	62	255	0.0000		
	1-2	13	14		3.82	(1.71 -8.54 )
	3-4	6	3		8.23	(2.00 -33.81 )
5-20.そのことについての夢を見る。	0	68	257	0.0017		
	1-2	8	13		2.33	(0.93 -5.84 )
	3-4	4	1		15.12	(1.66 -137.47 )
5-21.警戒して用心深くなっている気がする。	0	45	221	0.0000		
	1-2	25	47		2.61	(1.46 -4.67 )
	3-4	12	5		11.79	(3.96 -35.11 )
5-22.そのことについては話さないようにしている。	0	55	242	0.0000		
	1-2	19	29		2.88	(1.51 -5.51 )
	3-4	8	0			
6-1.高血圧	0	88	394	0.0185		
	1	11	20		2.46	(1.14 -5.32 )
6-2.肝臓の病気	0	96	411	0.0553		
	1	3	3		4.28	(0.85 -21.54 )
6-3.心臓の病気	0	89	410	0.0000		
	1	10	4		11.52	(3.53 -37.55 )
6-4.腎臓の病気	0	96	412	0.0205		
	1	3	2		6.44	(1.06 -39.06 )
6-5.胃腸の病気	0	97	404	0.8152		
	1	2	10		0.83	(0.18 -3.86 )
6-6.肺の病気	0	96	410	0.1118		
	1	3	4		3.20	(0.71 -14.55 )
6-7.ぜんそく	0	97	409	0.5313		
	1	2	5		1.69	(0.32 -8.82 )
6-8.糖尿病	0	98	404	0.3858		
	1	1	10		0.41	(0.05 -3.26 )
6-9.子宮・卵巣の病気	0	99	413	0.6245		
	1	0	1			
6-10.目の病気	0	83	397	0.0000		
	1	16	17		4.50	(2.19 -9.27 )
6-11.耳・鼻の病気	0	88	407	0.0000		
	1	11	7		7.27	(2.74 -19.27 )
6-12.血液の病気(貧血など)	0	98	411	0.7717		
	1	1	3		1.40	(0.14 -13.58 )

6-13.整形外科の病気やけが(腰痛・関節痛など)	0	88	390	0.0596		
	1	11	24		2.03	(0.96 -4.30 )
6-14.アレルギー(花粉症など)	0	92	398	0.1661		
	1	7	16		1.89	(0.76 -4.73 )
6-15.自律神経の病気	0	96	406	0.4981		
	1	3	8		1.59	(0.41 -6.09 )
6-16.神経の病気(うつ、神経症など)	0	95	410	0.0266		
	1	4	4		4.32	(1.06 -17.57 )
6-17.神経疾患(パーキンソン病など)	0	99	413	0.6245		
	1	0	1			
6-18.内分泌疾患(バセドー病など)	0	97	413	0.0371		
	1	2	1		8.52	(0.76 -94.87 )
6-19.代謝性疾患(高コレステロール血症、高尿酸血症、高脂血症など)	0	92	397	0.2096		
	1	7	17		1.78	(0.72 -4.41 )
6-20.がん、悪性疾患(どこの部位ですか)	0	98	409	0.8695		
	1	1	5		0.83	(0.10 -7.23 )
6-21.その他( )	0	94	403	0.2184		
	1	5	11		1.95	(0.66 -5.74 )

\*0、自覚症状なし；1-2、自覚症状が少し～中くらいある；3-4、自覚症状がかなり～非常にある。  
ただし、質問6は0、病気なし；1、病気あり

\*\*サリン非中毒者が有す自覚症状のオッズを1.0とした場合、サリン中毒者が有すオッズを示す

## 2. サリン中毒後の病気について

サリン事件以降に発病し、現在治療中の病気に関して質問した。サリン中毒者に多かった病気は、心臓、腎臓、目、耳・鼻、神経の病気であった。

## 3. サリン中毒者の自覚症状の性差

表4と表5は表3を男女別に集計したものである。自覚症状も治療中の病気に関しても、概ね、全体で解析した場合と類似していた。

表 4. サリン中毒者・非中毒者別自覚症状（男性）

質問	* 症状 の 程度	中 毒 者	非 中 毒 者	$\chi^2$ 検 定	** オ ツ ズ 比	95%信頼区間
4-1.からだがだるい	0	15	98	0.0137		
	1-2	18	38		3.09	(1.42 -6.76)
	3-4	3	9		2.18	(0.53 -8.97)
4-2.からだが疲れやすい	0	11	91	0.0016		
	1-2	18	46		3.24	(1.41 -7.42)
	3-4	6	8		6.20	(1.81 -21.22)
4-3.風邪を引きやすい	0	19	109	0.0269		
	1-2	14	28		2.87	(1.28 -6.42)
	3-4	1	7		0.82	(0.10 -7.04)
4-4.微熱が出やすい	0	27	130	0.0530		
	1-2	5	10		2.41	(0.76 -7.61)
	3-4	3	3		4.81	(0.92 -25.15)
4-5.息が苦しい	0	25	126	0.0621		
	1-2	6	15		2.02	(0.71 -5.70)
	3-4	3	3		5.04	(0.96 -26.42)
4-6.胸が締め付けられる感じがする	0	25	128	0.0593		
	1-2	8	15		2.73	(1.05 -7.13)
	3-4	1	1		5.12	(0.31 -84.60)
4-7.突然、心臓がドキドキする	0	23	124	0.0038		
	1-2	8	19		2.27	(0.89 -5.80)
	3-4	3	1		16.17	(1.61 -162.37)
4-8.吐き気がする	0	30	132	0.3607		
	1-2	4	10		1.76	(0.52 -5.99)
	3-4	0	0			
4-9.下痢をしやすい	0	29	124	0.2416		
	1-2	3	18		0.71	(0.20 -2.58)
	3-4	3	4		3.21	(0.68 -15.12)
4-10.お腹が痛い	0	30	122	0.5602		
	1-2	4	14		1.16	(0.36 -3.78)
	3-4	1	1		4.07	(0.25 -66.90)
4-11.食欲がない	0	31	120	0.5139		
	1-2	3	16		0.73	(0.20 -2.65)
	3-4	1	1		3.87	(0.24 -63.64)

4-12.めまいがする	0	24	116	0.0900		
	1-2	9	18		2.42	(0.97 -6.02 )
	3-4	1	1		4.83	(0.29 -80.00 )
4-13.頭痛がする	0	21	113	0.0039		
	1-2	10	16		3.36	(1.34 -8.41 )
	3-4	2	1		10.76	(0.93 -124.12 )
4-14.目が疲れやすい	0	8	77	0.0011		
	1-2	23	47		4.71	(1.95 -11.38 )
	3-4	5	12		4.01	(1.12 -14.31 )
4-15.目がかすんで見にくい	0	15	86	0.0641		
	1-2	16	36		2.55	(1.14 -5.70 )
	3-4	4	12		1.91	(0.54 -6.72 )
4-16.遠くが見にくい	0	15	88	0.0617		
	1-2	16	38		2.47	(1.11 -5.50 )
	3-4	3	7		2.51	(0.58 -10.82 )
4-17.近くが見にくい	0	18	84	0.5237		
	1-2	10	40		1.17	(0.49 -2.76 )
	3-4	5	12		1.94	(0.61 -6.21 )
4-18.目の焦点が合わせにくい	0	18	96	0.0874		
	1-2	14	32		2.33	(1.04 -5.22 )
	3-4	3	7		2.29	(0.54 -9.68 )
4-19.目ヤニが出る	0	25	117	0.0207		
	1-2	8	16		2.34	(0.90 -6.06 )
	3-4	3	2		7.02	(1.11 -44.23 )
4-20.目に異物感がある	0	25	122	0.0211		
	1-2	8	11		3.55	(1.30 -9.72 )
	3-4	2	3		3.25	(0.52 -20.49 )
4-21.その他	0	4	15	0.0187		
	1-2	2	0			
	3-4	0	0			
4-22.眠れない	0	18	109	0.0082		
	1-2	14	25		3.39	(1.49 -7.72 )
	3-4	2	4		3.03	(0.52 -17.76 )
4-23.怖い夢を見る	0	27	122	0.0181		
	1-2	4	13		1.39	(0.42 -4.60 )
	3-4	3	1		13.56	(1.36 -135.37 )
4-24.突然に、サリン事件を思い出す	0	23	121	0.0021		
	1-2	10	14		3.76	(1.49 -9.49 )
	3-4	2	1		10.52	(0.92 -120.90 )

4-25.サリン事件現場に近づくことに恐怖感がある	0	27	119	0.1883		
	1-2	6	15		1.76	(0.63 -4.96 )
	3-4	2	2		4.41	(0.59 -32.70 )
4-26.こわくてたまらない、ビクビクする	0	31	129	0.0192		
	1-2	2	7		1.19	(0.24 -6.01 )
	3-4	2	0			
4-27.落ち着かない、イライラする	0	26	128	0.0003		
	1-2	7	7		4.92	(1.59 -15.23 )
	3-4	2	0			
4-28.集中力がなく、ミスが多い	0	22	112	0.0033		
	1-2	11	25		2.24	(0.96 -5.21 )
	3-4	2	0			
4-29.サリン事件のことにふれるのを避ける(ニュースを見たくない)	0	26	122	0.0086		
	1-2	6	13		2.17	(0.75 -6.23 )
	3-4	3	1		14.08	(1.41 -140.75 )
4-30.興味や関心がなく、無感動である	0	28	106	0.5860		
	1-2	6	25		0.91	(0.34 -2.43 )
	3-4	0	4			
4-31.忘れっぽい	0	15	79	0.1007		
	1-2	14	45		1.64	(0.73 -3.70 )
	3-4	7	12		3.07	(1.04 -9.08 )
4-32.氣力がなくなったり、ゆううつな気分になる	0	19	103	0.0389		
	1-2	13	30		2.35	(1.04 -5.30 )
	3-4	3	4		4.07	(0.84 -19.64 )
4-33.体が緊張している(肩こり、手に汗をかくなど)	0	20	105	0.0527		
	1-2	13	28		2.44	(1.08 -5.50 )
	3-4	2	3		3.50	(0.55 -22.30 )
5-1.どんなきっかけでも、そのことを思い出すと、そのときの気持ちがぶりかえしてくる。	0	22	114	0.0029		
	1-2	9	19		2.45	(0.98 -6.13 )
	3-4	4	2		10.36	(1.79 -60.10 )
5-2.睡眠の途中で目がさめてしまう	0	19	101	0.0499		
	1-2	13	27		2.56	(1.12 -5.83 )
	3-4	3	6		2.66	(0.61 -11.56 )
5-3.別のことをしていても、そのことが頭から離れない。	0	27	115	0.2127		
	1-2	6	15		1.70	(0.60 -4.80 )
	3-4	2	2		4.26	(0.57 -31.61 )
5-4.イライラして、怒りっぽくなっている。	0	23	111	0.1066		
	1-2	8	19		2.03	(0.79 -5.20 )
	3-4	3	4		3.62	(0.76 -17.27 )



5-5.そのことについて考えたり思い出すときは、なんとか気持ちを落ち着かせるようにしている。	0	25	114	0.0465		
	1-2	7	18		1.77	(0.67 -4.70)
	3-4	3	2		6.84	(1.09 -43.10)
5-6.考えるつもりはないのに、そのことを考えてしまうことがある。	0	24	119	0.0093		
	1-2	8	14		2.83	(1.07 -7.50)
	3-4	3	2		7.44	(1.18 -46.93)
5-7.そのことは、実際には起きなかったとか、現実のことではなかったような気がする。	0	26	121	0.0019		
	1-2	5	11		2.12	(0.68 -6.61)
	3-4	4	1		18.62	(2.00 -173.45)
5-8.そのことを思い出すものには近よらない。	0	26	118	0.0107		
	1-2	6	13		2.09	(0.73 -6.02)
	3-4	3	1		13.62	(1.36 -136.16)
5-9.そのときの場面が、いきなり頭に浮かんでくる。	0	23	118	0.0006		
	1-2	8	16		2.57	(0.98 -6.69)
	3-4	4	1		20.52	(2.19 -192.07)
5-10.神経が敏感になっていて、ちょっとしたことでどきっとしてしまう。	0	21	119	0.0000		
	1-2	11	14		4.45	(1.78 -11.13)
	3-4	3	0			
5-11.そのことは考えないようにしている。	0	22	119	0.0000		
	1-2	8	14		3.09	(1.16 -8.24)
	3-4	5	0			
5-12.そのことについては、触れないようにしている。	0	24	119	0.0000		
	1-2	6	14		2.13	(0.74 -6.09)
	3-4	5	0			
5-13.そのことについての感情は、マヒしたようである。	0	22	119	0.0001		
	1-2	11	14		4.25	(1.71 -10.57)
	3-4	2	0			
5-14.気がつくと、まるでそのときにもどってしまったかのように、ふるまったり感じたりすることがある。	0	28	124	0.0830		
	1-2	6	8		3.32	(1.07 -10.34)
	3-4	0	1			
5-15.寝つきが悪い。	0	20	116	0.0002		
	1-2	9	14		3.73	(1.42 -9.76)
	3-4	6	4		8.70	(2.25 -33.60)
5-16.そのことについて、感情が強くこみあげてくることがある。	0	25	121	0.0117		
	1-2	7	12		2.82	(1.01 -7.88)
	3-4	3	2		7.26	(1.15 -45.73)
5-17.そのことを何とか忘れようとしている。	0	24	123	0.0001		
	1-2	6	9		3.42	(1.11 -10.49)
	3-4	5	1		25.63	(2.86 -229.22)

5-18.ものごとに集中できない。	0	24	111	0.0017		
	1-2	8	22		1.68	(0.67 -4.23 )
	3-4	3	0			
5-19.そのことを思い出すと、身体が反応して、汗ばんだり、息苦しくなったり、むかむかしたり、ドキドキすることがある。	0	27	130	0.0001		
	1-2	6	2		14.44	(2.77 -75.45 )
	3-4	2	2		4.81	(0.65 -35.70 )
5-20.そのことについての夢を見る。	0	27	126	0.0004		
	1-2	5	7		3.33	(0.98 -11.30 )
	3-4	3	0			
5-21.警戒して用心深くなっている気がする。	0	19	116	0.0000		
	1-2	11	17		3.95	(1.61 -9.72 )
	3-4	5	1		30.53	(3.38 -275.82 )
5-22.そのことについては話さないようにしている。	0	22	121	0.0000		
	1-2	8	13		3.38	(1.26 -9.12 )
	3-4	5	0			
6-1.高血圧	0	34	181	0.2909		
	1	5	15		1.77	(0.60 -5.21 )
6-2.肝臓の病気	0	36	194	0.0084		
	1	3	2		8.08	(1.30 -50.10 )
6-3.心臓の病気	0	35	192	0.0098		
	1	4	4		5.49	(1.31 -22.97 )
6-4.腎臓の病気	0	36	195	0.0015		
	1	3	1		16.25	(1.64 -160.62 )
6-5.胃腸の病気	0	37	191	0.3872		
	1	2	5		2.06	(0.39 -11.05 )
6-6.肺の病気	0	38	192	0.8362		
	1	1	4		1.26	(0.14 -11.62 )
6-7.ぜんそく	0	38	193	0.6486		
	1	1	3		1.69	(0.17 -16.71 )
6-8.糖尿病	0	39	186	0.1494		
	1	0	10			
6-9.子宮・卵巣の病気	0	39	196	#DIV/0!		
	1	0	0			
6-10.目の病気	0	32	187	0.0025		
	1	7	9		4.55	(1.58 -13.07 )
6-11.耳・鼻の病気	0	36	195	0.0015		
	1	3	1		16.25	(1.64 -160.62 )
6-12.血液の病気(貧血など)	0	39	194	0.5264		
	1	0	2			

6-13.整形外科の病気やけが(腰痛・関節痛など)	0	35	187	0.1576		
	1	4	9		2.37	(0.69 -8.14 )
6-14.アレルギー(花粉症など)	0	38	191	0.9962		
	1	1	5		1.01	(0.11 -8.85 )
6-15.自律神経の病気	0	37	195	0.0190		
	1	2	1		10.54	(0.93 -119.26 )
6-16.神経の病気(うつ、神経症など)	0	37	196	0.0015		
	1	2	0			
6-17.神経疾患(パーキンソン病など)	0	39	196	1.0000		
	1	0	0			
6-18.内分泌疾患(バセドー病など)	0	39	196	1.0000		
	1	0	0			
6-19.代謝性疾患(高コレステロール血症、高尿酸血症、高脂血症など)	0	37	190	0.5156		
	1	2	6		1.71	(0.33 -8.81 )
6-20.がん、悪性疾患(どこの部位ですか)	0	38	193	0.6486		
	1	1	3		1.69	(0.17 -16.71 )
6-21.その他( )	0	36	188	0.3296		
	1	3	8		1.96	(0.50 -7.74 )

\*0、自覚症状なし；1-2、自覚症状が少し～中くらい；3-4、自覚症状がかなり～非常に  
ただし、質問6は0、病気なし；1、病気あり

\*\*サリン非中毒者が有す自覚症状のオッズを1.0とした場合、サリン中毒者が有すオッズを示す

表 5. サリン中毒者・非中毒者別自覚症状（女性）

質問	* 症状 の 程度	中 毒 者	非 中 毒 者	$\chi^2$ 検 定	** オ ッズ 比	95%信頼区間
4-1.からだがだるい	0	23	103	0.0197		
	1-2	24	47		2.29	(1.17 -4.46)
	3-4	4	5		3.58	(0.89 -14.39)
4-2.からだが疲れやすい	0	21	95	0.0175		
	1-2	21	49		1.94	(0.97 -3.89)
	3-4	10	13		3.48	(1.35 -9.00)
4-3.風邪を引きやすい	0	30	109	0.0650		
	1-2	12	41		1.06	(0.50 -2.27)
	3-4	8	9		3.23	(1.15 -9.09)
4-4.微熱が出やすい	0	40	135	0.5308		
	1-2	8	16		1.69	(0.67 -4.23)
	3-4	1	3		1.13	(0.11 -11.11)
4-5.息が苦しい	0	39	135	0.6205		
	1-2	6	13		1.60	(0.57 -4.48)
	3-4	1	5		0.69	(0.08 -6.10)
4-6.胸が締め付けられる感じがする	0	40	129	0.8571		
	1-2	7	19		1.19	(0.47 -3.03)
	3-4	1	5		0.65	(0.07 -5.68)
4-7.突然、心臓がドキドキする	0	35	124	0.5046		
	1-2	12	27		1.57	(0.72 -3.42)
	3-4	1	4		0.89	(0.10 -8.18)
4-8.吐き気がする	0	41	142	0.0917		
	1-2	7	8		3.03	(1.04 -8.85)
	3-4	0	1			
4-9.下痢をしやすい	0	38	131	0.0505		
	1-2	7	20		1.21	(0.47 -3.07)
	3-4	3	1		10.34	(1.05 -102.31)
4-10.お腹が痛い	0	37	129	0.0474		
	1-2	8	12		2.32	(0.88 -6.11)
	3-4	1	0			
4-11.食欲がない	0	39	122	0.9806		
	1-2	6	19		0.99	(0.37 -2.65)
	3-4	0	0			

4-12.めまいがする	0	30	115	0.0236		
	1-2	16	22		2.79	(1.31 -5.96 )
	3-4	2	4		1.92	(0.33 -10.97 )
4-13.頭痛がする	0	25	100	0.1008		
	1-2	18	34		2.12	(1.03 -4.35 )
	3-4	3	6		2.00	(0.47 -8.56 )
4-14.目が疲れやすい	0	10	78	0.0000		
	1-2	24	52		3.60	(1.59 -8.15 )
	3-4	15	12		9.75	(3.57 -26.63 )
4-15.目がかすんで見にくい	0	17	91	0.0003		
	1-2	21	45		2.50	(1.20 -5.20 )
	3-4	8	5		8.56	(2.50 -29.35 )
4-16.遠くが見にくい	0	22	87	0.0539		
	1-2	14	44		1.26	(0.59 -2.70 )
	3-4	8	9		3.52	(1.22 -10.16 )
4-17.近くが見にくい	0	23	92	0.1935		
	1-2	17	35		1.94	(0.93 -4.06 )
	3-4	4	10		1.60	(0.46 -5.56 )
4-18.目の焦点が合わせにくい	0	26	100	0.0052		
	1-2	13	38		1.32	(0.61 -2.82 )
	3-4	3	0			
4-19.目ヤニが出る	0	32	116	0.0954		
	1-2	11	23		1.73	(0.76 -3.93 )
	3-4	2	1		7.25	(0.64 -82.53 )
4-20.目に異物感がある	0	32	122	0.0160		
	1-2	12	15		3.05	(1.30 -7.16 )
	3-4	2	2		3.81	(0.52 -28.12 )
4-21.その他	0	5	20	0.0778		
	1-2	2	1		8.00	(0.60 -106.94 )
	3-4	0	0			
4-22.眠れない	0	26	102	0.0612		
	1-2	18	30		2.35	(1.14 -4.86 )
	3-4	3	7		1.68	(0.41 -6.95 )
4-23.怖い夢を見る	0	35	124	0.0202		
	1-2	12	17		2.50	(1.09 -5.73 )
	3-4	1	0			
4-24.突然に、サリン事件を思い出す	0	24	122	0.0000		
	1-2	20	19		5.35	(2.49 -11.50 )
	3-4	3	0			

4-25.サリン事件現場に近づくことに恐怖感がある	0	27	121	0.0005		
	1-2	16	19		3.77	(1.72 -8.27 )
	3-4	3	2		6.72	(1.07 -42.21 )
4-26.こわくてたまらない、ビクビクする	0	42	131	0.9160		
	1-2	3	8		1.17	(0.30 -4.61 )
	3-4	1	2		1.56	(0.14 -17.63 )
4-27.落ち着かない、イライラする	0	34	125	0.0503		
	1-2	11	15		2.70	(1.13 -6.41 )
	3-4	1	1		3.88	(0.22 -60.31 )
4-28.集中力がなく、ミスが多い	0	29	114	0.0369		
	1-2	14	24		2.29	(1.06 -4.98 )
	3-4	3	3		3.93	(0.75 -20.50 )
4-29.サリン事件のことにふれるのを避ける(ニュースを見たくない)	0	32	121	0.0029		
	1-2	12	21		2.16	(0.96 -4.85 )
	3-4	4	1		15.13	(1.63 -140.05 )
4-30.興味や関心がなく、無感動である	0	29	110	0.0820		
	1-2	13	20		2.47	(1.10 -5.54 )
	3-4	2	5		1.52	(0.28 -8.22 )
4-31.忘れっぽい	0	14	77	0.0144		
	1-2	26	59		2.42	(1.16 -5.04 )
	3-4	5	6		4.58	(1.23 -17.10 )
4-32.氣力がなくなったり、ゆううつな気分になる	0	25	94	0.1066		
	1-2	15	41		1.38	(0.66 -2.88 )
	3-4	5	5		3.76	(1.01 -14.02 )
4-33.体が緊張している(肩こり、手に汗をかくなど)	0	27	105	0.1321		
	1-2	14	25		2.18	(1.00 -4.75 )
	3-4	4	10		1.56	(0.45 -5.34 )
5-1.どんなきっかけでも、そのことを思い出すと、そのときの気持ちがぶりかえしてくる。	0	29	101	0.0802		
	1-2	13	36		1.26	(0.59 -2.68 )
	3-4	5	4		4.35	(1.10 -17.27 )
5-2.睡眠の途中で目がさめてしまう	0	26	100	0.0183		
	1-2	14	38		1.42	(0.67 -3.00 )
	3-4	6	4		5.77	(1.52 -21.96 )
5-3.別のことをしていても、そのことが頭から離れない。	0	39	117	0.9226		
	1-2	6	20		0.90	(0.34 -2.40 )
	3-4	1	2		1.50	(0.13 -17.00 )
5-4.イライラして、怒りっぽくなっている。	0	31	114	0.0975		
	1-2	10	24		1.53	(0.66 -3.54 )
	3-4	3	2		5.52	(0.88 -34.48 )

5-5.そのことについて考えたり思い出すときは、なんとか気持ちを落ち着かせるようにしている。	0	31	108	0.0129		
	1-2	10	28		1.24	(0.55 -2.84 )
	3-4	4	1		13.94	(1.50 -129.26 )
5-6.考えるつもりはないのに、そのことを考えてしまうことがある。	0	29	110	0.1148		
	1-2	16	28		2.17	(1.04 -4.53 )
	3-4	1	3		1.26	(0.13 -12.61 )
5-7.そのことは、実際には起きなかったとか、現実のことではなかったような気がする。	0	34	118	0.0516		
	1-2	10	13		2.67	(1.08 -6.62 )
	3-4	2	2		3.47	(0.47 -25.56 )
5-8.そのことを思い出すものには近よらない。	0	33	120	0.0315		
	1-2	13	17		2.78	(1.23 -6.30 )
	3-4	1	1		3.64	(0.22 -59.71 )
5-9.そのときの場面が、いきなり頭に浮かんでくる。	0	27	118	0.0003		
	1-2	16	15		4.66	(2.05 -10.58 )
	3-4	3	4		3.28	(0.69 -15.51 )
5-10.神経が敏感になっていて、ちょっとしたことでどきっとしてしまう。	0	34	122	0.0741		
	1-2	10	15		2.39	(0.99 -5.80 )
	3-4	2	2		3.59	(0.49 -26.42 )
5-11.そのことは考えないようにしている。	0	30	115	0.0034		
	1-2	14	20		2.68	(1.21 -5.93 )
	3-4	4	2		7.67	(1.34 -43.87 )
5-12.そのことについては、触れないようにしている。	0	29	116	0.0030		
	1-2	15	19		3.16	(1.43 -6.96 )
	3-4	3	2		6.00	(0.96 -37.59 )
5-13.そのことについての感情は、マヒしたようである。	0	36	111	0.4911		
	1-2	7	18		1.20	(0.46 -3.10 )
	3-4	2	2		3.08	(0.42 -22.68 )
5-14.気がつくと、まるでそのときにもどってしまったかのように、ふるまったり感じたりすることがある。	0	43	127	0.7091		
	1-2	2	7		0.84	(0.17 -4.22 )
	3-4	1	1		2.95	(0.18 -48.24 )
5-15.寝つきが悪い。	0	30	95	0.3679		
	1-2	11	37		0.94	(0.43 -2.07 )
	3-4	4	5		2.53	(0.64 -10.04 )
5-16.そのことについて、感情が強くこみあげてくることがある。	0	33	108	0.0141		
	1-2	7	26		0.88	(0.35 -2.21 )
	3-4	5	2		8.18	(1.52 -44.14 )
5-17.そのことを何とか忘れようとしている。	0	33	121	0.0001		
	1-2	7	15		1.71	(0.64 -4.54 )
	3-4	6	0			

5-18.ものごとに集中できない。	0	31	114	0.0608		
	1-2	11	18		2.25	(0.96 -5.25 )
	3-4	3	3		3.68	(0.71 -19.13 )
5-19.そのことを思い出すと、身体が反応して、汗ばんだり、息苦しくなったり、むかむかしたり、ドキドキすることがある。	0	35	124	0.0061		
	1-2	7	12		2.07	(0.76 -5.64 )
	3-4	4	1		14.17	(1.53 -130.90 )
5-20.そのことについての夢を見る。	0	41	130	0.5780		
	1-2	3	6		1.59	(0.38 -6.62 )
	3-4	1	1		3.17	(0.19 -51.83 )
5-21.警戒して用心深くなっている気がする。	0	26	104	0.0033		
	1-2	14	30		1.87	(0.87 -4.02 )
	3-4	7	4		7.00	(1.90 -25.72 )
5-22.そのことについては話さないようにしている。	0	33	120	0.0013		
	1-2	11	16		2.50	(1.06 -5.90 )
	3-4	3	0			
6-1.高血圧	0	54	212	0.0069		
	1	6	5		4.71	(1.39 -16.02 )
6-2.肝臓の病気	0	60	216	0.5983		
	1	0	1			
6-3.心臓の病気	0	54	217	0.0000		
	1	6	0			
6-4.腎臓の病気	0	60	216	0.5983		
	1	0	1			
6-5.胃腸の病気	0	60	212	0.2354		
	1	0	5			
6-6.肺の病気	0	58	217	0.0069		
	1	2	0			
6-7.ぜんそく	0	59	215	0.6217		
	1	1	2		1.82	(0.16 -20.44 )
6-8.糖尿病	0	59	217	0.0568		
	1	1	0			
6-9.子宮・卵巣の病気	0	60	216	0.5983		
	1	0	1			
6-10.目の病気	0	51	209	0.0012		
	1	9	8		4.61	(1.70 -12.54 )
6-11.耳・鼻の病気	0	52	211	0.0009		
	1	8	6		5.41	(1.80 -16.27 )
6-12.血液の病気(貧血など)	0	59	216	0.3288		
	1	1	1		3.66	(0.23 -59.41 )



6-13.整形外科の病気やけが(腰痛・関節痛など)	0	53	202	0.2280		
	1	7	15		1.78	(0.69 -4.58 )
6-14.アレルギー(花粉症など)	0	54	206	0.1590		
	1	6	11		2.08	(0.74 -5.88 )
6-15.自律神経の病気	0	59	210	0.5233		
	1	1	7		0.51	(0.06 -4.22 )
6-16.神経の病気(うつ、神経症など)	0	58	213	0.4828		
	1	2	4		1.84	(0.33 -10.28 )
6-17.神経疾患(パーキンソン病など)	0	60	216	0.5983		
	1	0	1			
6-18.内分泌疾患(バセドー病など)	0	58	216	0.0571		
	1	2	1		7.45	(0.66 -83.59 )
6-19.代謝性疾患(高コレステロール血症、高尿酸血症、高脂血症など)	0	55	206	0.3374		
	1	5	11		1.70	(0.57 -5.11 )
6-20.がん、悪性疾患(どこの部位ですか)	0	60	215	0.4555		
	1	0	2			
6-21.その他( )	0	58	214	0.3151		
	1	2	3		2.46	(0.40 -15.07 )

\*0、自覚症状なし；1-2、自覚症状少し～中くらい；3-4、自覚症状かなり～非常に

ただし、質問6は0、病気なし；1、病気あり

\*\*サリン非中毒者が有す自覚症状のオッズを1.0とした場合、サリン中毒者が有すオッズを示す

#### 4. 医療行動別自覚症状

サリン中毒後の重症度と現在の自覚症状を比較するために、サリン中毒者を医療機関に入院した者、あるいは受診した者(比較的重症群)と自覚症状を感じたが放置した群(軽症群)に分類し、両群の自覚症状を比較した(表6)。身体や目の易疲労感、胸の動悸、不眠等の自覚症状、落ち着かない、事件にふれるのを避ける、そのことについて考えたり思い出すときは、なんとか気持ちを落ちつかせようとしている、事件のことを考えたり触れないようにしている、忘れようとしている等の精神的な症状は医療機関を受診した者、すなわち比較的重症であった者に多かった。病気に関しては、アレルギーで治療中の者が医療機関を受診した者に多かった。

表 6. 医療行動別自覚症状（全体）

質問	* 症状 の 程度	** 医 療 行 動 1-2	** 医 療 行 動 3	$\chi^2$ 検 定	*** オ ッズ 比	95%信頼区間
4-1.からだがだるい	0	19	36	0.0683		
	1-2	27	20		2.56	(1.15 -5.70)
	3-4	5	6		1.58	(0.43 -5.85)
4-2.からだが疲れやすい	0	15	35	0.0137		
	1-2	23	19		2.82	(1.20 -6.66)
	3-4	13	8		3.79	(1.30 -11.04)
4-3.風邪を引きやすい	0	29	38	0.6211		
	1-2	14	15		1.22	(0.51 -2.93)
	3-4	8	6		1.75	(0.55 -5.59)
4-4.微熱が出やすい	0	36	51	0.1071		
	1-2	11	5		3.12	(1.00 -9.74)
	3-4	3	2		2.13	(0.34 -13.37)
4-5.息が苦しい	0	31	52	0.0122		
	1-2	11	4		4.61	(1.35 -15.75)
	3-4	5	2		4.19	(0.77 -22.93)
4-6.胸が締め付けられる感じがする	0	32	51	0.0206		
	1-2	14	5		4.46	(1.47 -13.58)
	3-4	2	3		1.06	(0.17 -6.71)
4-7.突然、心臓がドキドキする	0	29	49	0.0489		
	1-2	15	9		2.82	(1.09 -7.25)
	3-4	4	2		3.38	(0.58 -19.61)
4-8.吐き気がする	0	38	54	0.0714		
	1-2	10	4		3.55	(1.04 -12.17)
	3-4	0	1			
4-9.下痢をしやすい	0	40	48	0.1052		
	1-2	3	10		0.36	(0.09 -1.40)
	3-4	5	2		3.00	(0.55 -16.30)
4-10.お腹が痛い	0	38	53	0.1987		
	1-2	7	6		1.63	(0.51 -5.23)
	3-4	2	0			
4-11.食欲がない	0	37	53	0.2781		
	1-2	8	6		1.91	(0.61 -5.96)
	3-4	1	0			

4-12.めまいがする	0	27	49	0.0074		
	1-2	19	8		4.31	(1.67 -11.15)
	3-4	2	2		1.81	(0.24 -13.62)
4-13.頭痛がする	0	26	40	0.4204		
	1-2	17	15		1.74	(0.74 -4.09)
	3-4	3	3		1.54	(0.29 -8.21)
4-14.目が疲れやすい	0	7	27	0.0013		
	1-2	26	26		3.86	(1.43 -10.41)
	3-4	16	8		7.71	(2.35 -25.31)
4-15.目がかすんで見にくい	0	16	30	0.1133		
	1-2	22	22		1.88	(0.80 -4.37)
	3-4	10	6		3.13	(0.96 -10.17)
4-16.遠くが見にくい	0	19	34	0.0898		
	1-2	17	18		1.69	(0.71 -4.03)
	3-4	10	5		3.58	(1.07 -12.02)
4-17.近くが見にくい	0	21	33	0.3607		
	1-2	18	18		1.57	(0.67 -3.68)
	3-4	7	5		2.20	(0.62 -7.84)
4-18.目の焦点が合わせにくい	0	24	35	0.3746		
	1-2	18	17		1.54	(0.67 -3.58)
	3-4	5	3		2.43	(0.53 -11.14)
4-19.目ヤニが出る	0	33	46	0.2664		
	1-2	12	9		1.86	(0.70 -4.92)
	3-4	4	2		2.79	(0.48 -16.13)
4-20.目に異物感がある	0	32	46	0.1787		
	1-2	12	11		1.57	(0.62 -3.99)
	3-4	4	1		5.75	(0.61 -53.86)
4-21.その他	0	5	10	0.1337		
	1-2	3	1		6.00	(0.49 -73.45)
	3-4	0	0			
4-22.眠れない	0	22	40	0.0728		
	1-2	22	16		2.50	(1.09 -5.72)
	3-4	4	3		2.42	(0.50 -11.83)
4-23.怖い夢を見る	0	32	49	0.0285		
	1-2	12	9		2.04	(0.77 -5.40)
	3-4	4	0			
4-24.突然に、サリン事件を思い出す	0	25	41	0.0199		
	1-2	18	18		1.64	(0.72 -3.73)
	3-4	5	0			

4-25.サリン事件現場に近づくことに恐怖感がある	0	28	47	0.0082		
	1-2	13	12		1.82	(0.73 -4.53 )
	3-4	6	0			
4-26.こわくてたまらない、ビクビクする	0	40	54	0.4171		
	1-2	4	4		1.35	(0.32 -5.73 )
	3-4	3	1		4.05	(0.41 -40.39 )
4-27.落ち着かない、イライラする	0	30	51	0.0233		
	1-2	14	7		3.40	(1.23 -9.36 )
	3-4	3	1		5.10	(0.51 -51.26 )
4-28.集中力がなく、ミスが多い	0	27	42	0.1767		
	1-2	15	14		1.67	(0.70 -3.99 )
	3-4	5	2		3.89	(0.70 -21.49 )
4-29.サリン事件のことにふれるのを避ける(ニュースを見たくない)	0	28	51	0.0023		
	1-2	16	5		5.83	(1.93 -17.60 )
	3-4	5	3		3.04	(0.67 -13.66 )
4-30.興味や関心がなく、無感動である	0	32	40	0.2505		
	1-2	13	11		1.48	(0.58 -3.74 )
	3-4	1	5		0.25	(0.03 -2.25 )
4-31.忘れっぽい	0	17	29	0.1462		
	1-2	23	22		1.78	(0.77 -4.12 )
	3-4	9	5		3.07	(0.88 -10.68 )
4-32.氣力がなくなったり、ゆううつな気分になる	0	24	36	0.0796		
	1-2	14	19		1.11	(0.47 -2.62 )
	3-4	9	3		4.50	(1.10 -18.34 )
4-33.体が緊張している(肩こり、手に汗をかくなど)	0	27	36	0.8808		
	1-2	16	18		1.19	(0.51 -2.74 )
	3-4	4	4		1.33	(0.31 -5.82 )
5-1.どんなきっかけでも、そのことを思い出すと、そのときの気持ちがぶりかえしてくる。	0	27	44	0.0437		
	1-2	16	8		3.26	(1.23 -8.64 )
	3-4	6	5		1.96	(0.54 -7.03 )
5-2.睡眠の途中で目がさめてしまう	0	26	34	0.7862		
	1-2	15	19		1.03	(0.44 -2.41 )
	3-4	6	5		1.57	(0.43 -5.71 )
5-3.別のことをしていても、そのことが頭から離れない。	0	36	49	0.2551		
	1-2	7	8		1.19	(0.40 -3.58 )
	3-4	4	1		5.44	(0.58 -50.79 )
5-4.イライラして、怒りっぽくなっている。	0	26	43	0.0870		
	1-2	13	12		1.79	(0.71 -4.51 )
	3-4	6	2		4.96	(0.93 -26.43 )

5-5.そのことについて考えたり思い出すときは、なんとか気持ちを落ち着かせるようにしている。	0	29	46	0.0414		
	1-2	10	10		1.59	(0.59 -4.28)
	3-4	8	2		6.34	(1.26 -31.99)
5-6.考えるつもりはないのに、そのことを考えてしまうことがある。	0	29	44	0.1276		
	1-2	15	13		1.75	(0.73 -4.21)
	3-4	4	1		6.07	(0.65 -57.06)
5-7.そのことは、実際には起きなかったとか、現実のことではなかったような気がする。	0	34	44	0.5725		
	1-2	8	11		0.94	(0.34 -2.60)
	3-4	5	3		2.16	(0.48 -9.66)
5-8.そのことを思い出すものには近よらない。	0	30	47	0.0518		
	1-2	13	10		2.04	(0.79 -5.23)
	3-4	5	1		7.83	(0.87 -70.37)
5-9.そのときの場面が、いきなり頭に浮かんでくる。	0	28	39	0.4986		
	1-2	14	15		1.30	(0.54 -3.12)
	3-4	5	3		2.32	(0.51 -10.52)
5-10.神経が敏感になっていて、ちょっとしたことでどきっとしてしまう。	0	28	46	0.0424		
	1-2	14	11		2.09	(0.83 -5.24)
	3-4	5	1		8.21	(0.91 -73.97)
5-11.そのことは考えないようにしている。	0	26	43	0.0185		
	1-2	14	13		1.78	(0.73 -4.37)
	3-4	9	2		7.44	(1.49 -37.15)
5-12.そのことについては、触れないようにしている。	0	28	42	0.0590		
	1-2	12	14		1.29	(0.52 -3.19)
	3-4	8	2		6.00	(1.19 -30.37)
5-13.そのことについての感情は、マヒしたようである。	0	29	47	0.0714		
	1-2	15	8		3.04	(1.15 -8.06)
	3-4	2	2		1.62	(0.22 -12.14)
5-14.気がつくと、まるでそのときにもどってしまったかのように、ふるまったり感じたりすることがある。	0	40	51	0.9819		
	1-2	5	6		1.06	(0.30 -3.73)
	3-4	1	1		1.28	(0.08 -21.02)
5-15.寝つきが悪い。	0	28	40	0.0705		
	1-2	9	15		0.86	(0.33 -2.23)
	3-4	9	3		4.29	(1.06 -17.26)
5-16.そのことについて、感情が強くこみあげてくることがある。	0	31	44	0.1051		
	1-2	8	12		0.95	(0.35 -2.59)
	3-4	7	2		4.97	(0.97 -25.54)
5-17.そのことを何とか忘れようとしている。	0	30	46	0.0428		
	1-2	7	9		1.19	(0.40 -3.55)
	3-4	10	3		5.11	(1.30 -20.11)

5-18.ものごとに集中できない。	0	29	42	0.0726		
	1-2	12	13		1.34	(0.53 -3.34 )
	3-4	6	1		8.69	(0.99 -76.05 )
5-19.そのことを思い出すと、身体が反応して、汗ばんだり、息苦しくなったり、むかむかしたり、ドキドキすることがある。	0	32	49	0.0945		
	1-2	9	7		1.97	(0.67 -5.82 )
	3-4	6	2		4.59	(0.87 -24.19 )
5-20.そのことについての夢を見る。	0	38	50	0.7596		
	1-2	5	6		1.10	(0.31 -3.86 )
	3-4	3	2		1.97	(0.31 -12.41 )
5-21.警戒して用心深くなっている気がする。	0	24	38	0.0414		
	1-2	14	18		1.23	(0.52 -2.93 )
	3-4	10	3		5.28	(1.32 -21.14 )
5-22.そのことについては話さないようにしている。	0	29	43	0.0984		
	1-2	12	13		1.37	(0.55 -3.42 )
	3-4	7	2		5.19	(1.01 -26.77 )
6-1.高血圧	0	52	68	0.9812		
	1	6	7		1.12	(0.36 -3.54 )
6-2.肝臓の病気	0	57	73	0.9362		
	1	1	2		0.64	(0.06 -7.24 )
6-3.心臓の病気	0	53	69	0.9917		
	1	5	6		1.08	(0.31 -3.75 )
6-4.腎臓の病気	0	57	73	0.9362		
	1	1	2		0.64	(0.06 -7.24 )
6-5.胃腸の病気	0	56	74	0.7176		
	1	2	1		2.64	(0.23 -29.88 )
6-6.肺の病気	0	53	75	0.0348		
	1	5	0			
6-7.ぜんそく	0	55	74	0.4377		
	1	3	1		4.04	(0.41 -39.86 )
6-8.糖尿病	0	58	72	0.3052		
	1	0	3			
6-9.子宮・卵巣の病気	0	58	75	1.0000		
	1	0	0			
6-10.目の病気	0	47	67	0.3986		
	1	11	8		1.96	(0.73 -5.24 )
6-11.耳・鼻の病気	0	50	71	0.2403		
	1	8	4		2.84	(0.81 -9.95 )
6-12.血液の病気(貧血など)	0	57	75	0.5213		
	1	1	0			

6-13.整形外科の病気やけが(腰痛・関節痛など)	0	51	68	0.8781		
	1	7	7		1.33	(0.44 -4.04 )
6-14.アレルギー(花粉症など)	0	50	73	0.0544		
	1	8	2		5.84	(1.19 -28.66 )
6-15.自律神経の病気	0	56	72	0.9863		
	1	2	3		0.86	(0.14 -5.31 )
6-16.神経の病気(うつ、神経症など)	0	54	74	0.2469		
	1	4	1		5.48	(0.60 -50.43 )
6-17.神経疾患(パーキンソン病など)	0	58	75	1.0000		
	1	0	0			
6-18.内分泌疾患(バセドー病等)	0	56	75	0.2691		
	1	2	0			
6-19.代謝性疾患(高コレステロール血症、高尿酸血症、高脂血症など)	0	55	69	0.8128		
	1	3	6		0.63	(0.15 -2.62 )
6-20.がん、悪性疾患(どこの部位ですか )	0	57	75	0.5213		
	1	1	0			
6-21.その他( )	0	54	73	0.5070		
	1	4	2		2.70	(0.48 -15.30 )

\*0、自覚症状なし；1-2、自覚症状少し～中くらい；3-4、自覚症状かなり～非常に

ただし、質問6は0、病気なし；1病気あり

\*\*1-2；医療機関に入院または外来受診、3；医療機関に通院せず

\*\*\*オッズ比は医療機関を受診せずそのまま放置した者が有する自覚症状のオッズを1.0とした場合、医療機関を受診したり入院した者が有する自覚症状のオッズを示す

## まとめ

全体的にみると、5年目までの調査でサリンの後遺症と判断された身体や目の易疲労感は、10年経過した時点でもサリン中毒者に多く、また当時比較的重症であった者に多く、また強い自覚症状が残っていた。精神的な項目についても同様な現象が認められた。このようにアンケート調査の解析から判断すると、すなわちサリン非中毒者に比べると、サリン中毒者の身体的、精神的訴えは10年経過した時点でも残っているといえる。

## 補遺

表2. 健康状態に対する回答者の特性

	あり	なし	無回答	計
中毒者				
身体的症状 (4. 1-13)	68(69)	22(22)	9(9)	99
目の症状 (4. 14-21)	72(73)	15(15)	12(12)	99
精神的症状 (4. 22-32)	72(73)	13(13)	14(14)	44
非中毒者				
身体的症状 (4. 1-13)	162(39)	153(37)	99(24)	414
目の症状 (4. 14-21)	158(38)	127(31)	129(31)	414
精神的症状 (4. 22-32)	182(44)	108(26)	124(30)	414

## 謝辞

アンケート調査の解析に協力してくださった名古屋大学大学院博士課程学生の内藤久雄氏（現在 藤田保健衛生大学医学部公衆衛生学講師）に深謝する。

## 参考文献

1. 松本市有毒ガス中毒調査報告 平成7年3月
2. 松本市の健康危機管理体制 サリン被曝後の保健医療活動と危機管理体制の検討 松本市の保健衛生 別冊 Vol 22 March 2000



(3) 健康診断による健康調査活動

【第1次：平成6年7月 事件後3週間健康診断】

実施日：7月23日・24日

場所：松本市開智健康センター

内容：診察・血液検査・健康相談

スタッフ：信州大学医学部第3内科・松本保健所・松本市医師会・松本市

対象者：被災者の発生した地区に居住する者で健診希望者

事前受診希望者：150人

受診者数：155人

受診結果：異常なし 96人

軽度異常有 59人

要精査 45人

通院中 23人（結果の異常の有無に関わらず通院中の者）

結果の詳細は、「松本市有毒ガス中毒調査報告書」平成7年3月発行（P143～150）健康診断の結果と解析結果を参照

【第2次：平成6年9月 事件後3ヵ月健康診断】

実施日：9月29日・30日

場所：松本市医師会検査センター

内容：血液検査（赤血球真性コリンエステラーゼ）

対象者：3週間後の健康診断において、赤血球真性コリンエステラーゼが低下した者

対象者数：45人

受診者：13人

受診結果：異常なし 13人

【第3次：平成7年7月 事件後1年健康診断】

実施日：7月17日・18日・19日

場所：信州大学医学部附属病院

内容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科学的診察

対象者：急性期に縮瞳あるいはChEの低下を認めた者および健診希望者

対象者数：154人

受診者：72人

受診結果：A判定(中毒症状と関連する異常はなし) 49人

B判定(診察、検査結果に異常を認めるが、中毒との関連は低い) 18人

C判定(中毒と関連している疑いのある異常あり) 5人

結果の詳細は、「松本市の健康危機管理体制」平成12年3月発行（P36）健康調査結果（第3次～第7次）を参照

**【第4次：平成8年2月 事件後1年8ヵ月健康診断】**

実施日：2月29日・3月1日

場所：信州大学医学部附属病院

内容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科学的診察

対象者：平成7年7月（第3次）の健診でBまたはC判定の者  
平成7年7月（第3次）の健診の対象者で健診未受診の者  
平成8年2月（第4次）のアンケート調査で精査が必要と考えられた者（健診希望者を含む）

対象者数：121人

受診者：29人

受診結果：A判定 15人

B判定 9人

C判定 5人

結果の詳細は、「松本市の健康危機管理体制」平成12年3月発行（P36～37）健康調査結果（第3次～第7次）を参照

**【第5次：平成9年3月 事件後2年8ヵ月健康診断】**

実施日：3月13日・14日

場所：信州大学医学部附属病院

内容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科学的診察

対象者：これまでの健診でサリンに関連すると考えられる異常を認めた者  
平成9年2月（第5次）のアンケート調査で精査が必要と考えられた者（健診希望者を含む）

対象者数：87人

受診者：31人

受診結果：A判定 25人

B判定 3人

C判定 3人

結果の詳細は、「松本市の健康危機管理体制」平成12年3月発行（P37）健康調査結果（第3次～第7次）を参照

**【第6次：平成10年3月 事件後3年8ヵ月健康診断】**

実施日：3月19日

場所：信州大学医学部附属病院

内容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科学的診察

対象者：これまでの健診でサリンに関連すると考えられる異常を認めた者  
平成10年2月（第6次）のアンケート調査で精査が必要と考えられた者（健診希望者を含む）

対象者数：15人

受診者：10人

受診結果：A判定 6人  
B判定 1人  
C判定 3人

結果の詳細は、「松本市の健康危機管理体制」平成12年3月発行（P37）健康調査結果（第3次～第7次）を参照

**【第7次：平成11年3月 事件後4年8ヵ月健康診断】**

実施日：3月11日・12日  
場所：信州大学医学部附属病院  
内容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科学的診察  
対象者：これまでの健診でサリンに関連すると考えられる異常を認めた者  
平成11年2月（第7次）のアンケート調査で精査が必要と考えられた者（健診希望者を含む）

対象者数：17人  
受診者：15人  
受診結果：A判定 8人  
B判定 1人  
C判定 6人

結果の詳細は、「松本市の健康危機管理体制」平成12年3月発行（P37～38）健康調査結果（第3次～第7次）を参照

眼科健診についての詳細は、「松本市の健康危機管理体制」平成12年3月発行（P42～51）サリン曝露後の眼科健診についてを参照

**【第8次：平成11年6月 事件後5年健康診断】**

実施日：6月16日  
場所：信州大学医学部附属病院  
内容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科学的診察  
対象者：これまでの健診でサリンに関連すると考えられる異常を認めた者  
平成11年2月（第7次）のアンケート調査で精査が必要と考えられた者（健診希望者を含む）

対象者数：10人  
受診者：2人  
受診結果：A判定 1人  
C判定 1人

**【第9次：平成13年2月 事件後6年7ヵ月健康診断】**

実施日：2月19日・3月9日  
場所：信州大学医学部附属病院、県外（東京）  
内容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科学的診察  
対象者：これまでの健診でサリンに関連すると考えられる異常を認めた者

平成11年2月（第9次）のアンケート調査で精査が必要と考えられた者（健診希望者を含む）2月実施の第9次アンケート調査で健診を希望された者

対象者数：10人  
受診者：7人  
受診結果：A判定 4人  
          C判定 2人  
          県外で不明 1人

【第10次：平成14年3月 事件後7年8ヵ月健康診断】

実施予定日：3月実施で計画し、これまでの健康診断において、サリンに関連すると考えられる異常を認めた者6人に郵送で案内するも希望者なし

【第11次：平成15年3月 事件後8年8ヵ月健康診断】

実施日：3月14日・4月11日  
場 所：信州大学医学部附属病院  
内 容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科学的診察  
対 象 者：これまでの健診でサリンに関連すると考えられる異常を認めた者  
          1月～2月に実施の第11次アンケート調査で健診を希望された者  
対象者数：7人  
受診者：7人  
内科のみ：1人、眼科のみ：1人、内科・眼科：5人  
受診結果：A判定 5人  
          C判定 2人（不整脈、PTSDである可能性が否定できない）

【第12次：平成16年2月 事件後9年7ヵ月健康診断】

実施日：2月12日  
場 所：信州大学医学部附属病院、県外(大阪)  
内 容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科学的診察・精神科  
対 象 者：これまでの健診でサリンに関連すると考えられる異常を認めた者  
          平成15年11月～12月に実施の第12次アンケート調査（最終アンケート調査）で健診を希望された者  
対象者数：21人  
受診者：18人（県外受診者1人については結果不明）  
          内科のみ：2人、精神科のみ：2人、眼科のみ：2人、内科・眼科・精神科：3人、内科・眼科：4人、眼科・精神科：1人  
受診結果：A判定 12人  
          B判定 4人  
          C判定 1人（PTSDである可能性あり：1人）

【第13次：平成18年2月 事件後11年7ヵ月健康診断】

実施日：2月16日  
場所：信州大学医学部附属病院  
内容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科学的診察  
対象者：当時サリンによる被害に遭われた者で健診希望者を「広報まつもと」  
で周知、募集  
対象者数：2人  
受診者：1人  
内科・眼科：1人  
受診結果：A判定 1人

【第14次：平成19年3月 事件後12年8ヵ月健康診断】

実施日：3月27日  
場所：信州大学医学部附属病院  
内容：問診・内科学的診察・神経学的診察・精神科  
対象者：当時サリンによる被害に遭われた者で健診希望者を「広報まつもと」  
で周知、募集  
対象者数：1人  
受診者：1人  
内科・眼科：1人  
受診結果：A判定 1人

【第15次：平成20年1月 事件後13年6ヵ月健康診断】

実施日：1月17日・2月18日（脳波検査）  
場所：信州大学医学部附属病院  
内容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科  
対象者：当時サリンによる被害に遭われた者で健診希望者を「広報まつもと」  
で周知、募集  
対象者数：2人  
受診者：2人  
内科・眼科：2人  
受診結果：A判定 1人  
C判定 1人（末梢神経障害が軽度持続、脳波異常なし）

【第16次：平成21年2月 事件後14年7ヵ月健康診断】

実施日：2月5日  
場所：信州大学医学部附属病院  
内容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科  
対象者：当時サリンによる被害に遭われた者で健診希望者を「広報まつもと」  
で周知、募集

対象者数：2人

内科・眼科：2人

受診者：2人

受診結果：A判定 1人

C判定 1人（末梢神経障害残存、眼科では、視野に求心性の狭帯がややあり）

【第17次：平成22年3月 事件後15年8ヵ月健康診断】

実施予定日：3月実施で計画し、「広報まつもと」で周知するも希望者なし

【第18次：平成23年3月 事件後16年8ヵ月健康診断】

実施日：3月3日

場所：信州大学医学部附属病院

内容：問診・内科学的診察・神経学的診察・眼科

対象者：当時サリンによる被害に遭われた者で健診希望者を「広報まつもと」で周知、募集

対象者数：1人

受診者：1人

内科・眼科：1名

受診結果：A判定 1人（老人性白内障軽度あり）

【第19次：平成24年3月 事件後17年8ヵ月健康診断】

実施予定日：3月実施で計画し、「広報まつもと」で周知するも希望者なし

【第20次：平成25年3月 事件後18年8ヵ月健康診断】

実施予定日：3月実施で計画し、「広報まつもと」で周知するも希望者なし

【第21次：平成26年3月 事件後19年8ヵ月健康診断】

実施予定日：3月実施で計画し、「広報まつもと」で周知するも希望者なし

【第22次：平成26年8月 事件後20年1ヵ月健康診断】

実施日：8月6日

場所：信州大学医学部附属病院

内容：問診・内科学的診察・神経学的診察

対象者：当時サリンによる被害に遭われた者で健診希望者

対象者数：1人

内科のみ：1人

受診者：1人

受診結果：C判定 1人（下肢遠位優位に感覚障害あり、脛骨神経 感覚神経伝導速度遠位低下）

## 20年間の健診活動のまとめ

信州大学医学部附属病院卒後臨床研修センター長

(当時 信州大学医学部第3内科助手)

森田 洋

前例のない未曾有の事件に対して、松本市は地域医療対策協議会の活動を通して、被災状況の全貌を把握すると共に健康調査を継続した。信州大学医学部附属病院はこの活動に当初から協力してきた。この間、被災直後、3年、10年には大規模なアンケートによる疫学調査を行った。この調査は経時的回収率の低下もあり、それ以降は行われていない。このアンケート調査は那須民恵先生のご尽力により行われ、詳細は以前に発行された2つの報告書に詳述されているが、本誌には10年目の行われた大規模調査の詳細が記されている。

一方、事件発生当初には詳細な被災者のアンケート調査だけでなく、サリン曝露の客観的指標となる赤血球中アセチルコリンエステラーゼ活性測定を含む被災地域住民に対する集団健診と、医療機関を受診した被災者全例の診療結果の集積を行い、詳細は事件翌年の3月には刊行する事ができた。この初期の調査はきわめて詳細で、被災状況の全体を把握する事ができたと自負している。この初期調査に基づき、当初から重傷被災者と軽傷被災者を同列に扱うべきではなく、重傷被災者の長期にわたる後遺障害の有無についての把握の重要性を当初から注目することができた。また、事件当初はPTSDの概念はさほど一般的ではなかったが、適切な情報提供により過剰な不安をおおることのない体制を構築する事に重点をおいてきた。これらの詳細については先に松本市及び松本市地域包括医療協議会から発刊された2つの報告書に詳述されている。

その後も昨年度まで希望する住民だけでなく、急性期以降も何らかの身体的障害が残存している事が確認されている重症被災者については、異常の消失が確認されるまで健康調査を継続した。その結果、継続して当地で経過を観察できた被災者のうち1名を除いて、当初見られた異常が消失したことが確認されている。また、これまで21回に渡り健診を行ってきた。健診受診時に何らかの自覚症状を訴えていた者のうち事件当時に重症でなかった者では、サリンに関連したことが否定出来ない他覚的異常を認めた者はいなかった。

### 重症被災者に長期残存した障害

長期にわたり他覚的異常が見られていたのは不整脈（1名）と脳波異常（4名）である。いずれも自覚症状はなく、長期に経過を観察する中でいずれも正常化している。

重症被災者12名のうち急性期にけいれんが確認されていた者は3名みられていた。しかし、その後の調査で脳波異常が残存していたものは1名のみであった。またそれ以外の3名にも脳波異常がみられたが、これらはいずれも10年以内に正常化している。なお、これらの症例に長期的な抗てんかん薬の投与は行われていないが、その後けいれんを生じた者はいない（表）。

【表】

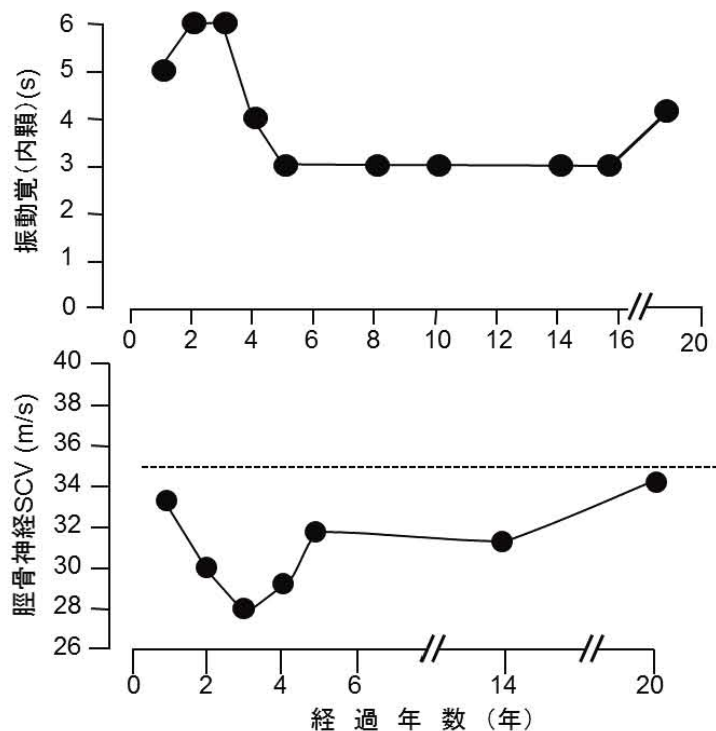
	急性期の状態				脳波異常	
	ChE%*	意識障害	けいれん	人工呼吸	異常所見	残存期間
1	19%	Severe	(+)	(+)	sharp wave	4年
2	12%	Mild	(-)	(-)	δ burst	6年
3	21%	Mild	(-)	(-)	δ burst	2年
4	12%	Moderate	(-)	(-)	positive spike	1年

\*ChE% 事件当日入院時の（偽性）コリンエステラーゼ活性（各病院の正常下限に対する%）

急性期には眼や鼻汁などの局所曝露に関わる症状が広くみられたが、急性期の自覚症状調査では入院加療を受けた者の34%は四肢のしびれを健康調査時に自覚していた。外来診療を受けた者では6%、そのまま様子を見たものの何らかの自覚症状のあった者の0.7%に過ぎなかった。また、有機リン剤中毒による遅発性末梢神経障害（Organophosphate-induced delayed polyneuropathy, OPIDN）が知られており、以後の健康調査でも注目する必要がある。しかし、この障害は局所曝露ではなく血中へのサリン曝露が重要であり、急性期重症者にのみ生じる可能性が高いと考えられたため、急性期の調査の際の振動覚検査により末梢神経障害が他覚的に明らかであった重症被災者について、サリンに関連した末梢神経障害（OPIDN）について特に注目して神経伝導機能検査を含む健診を継続した。

その結果、1例については被災後1年以降も自覚的しびれと共に、振動覚・神経伝導機能の低下を認めた（図）。下肢遠位（内脛）の振動覚は被災後5年まで低下が進行し、その後長期間不変で被災20年目には軽度間然していた。下肢遠位（内脛-3趾間）の脛骨神経感覚神経伝導速度（SCV）は被災3年後が最も低下していたが、同様に改善傾向を認めるものの被災後20年経過しても軽度の異常が残存している。これは重傷者の一部にOPIDNが長期に残存している事を示している。

【図】





以上のように、松本市地域包括医療協議会は20年間にわたり大規模な健康調査（アンケート）と、希望者と重症被災者を対象にした個別健診を実施してきた。大規模健康調査では回を重ねる毎に回収率が低下し、個別健診の希望者も事件10年後以降はごく少数となっていた。これらの結果を見る限り、他覚的に客観的な身体的後遺障害が現時点まで残存しているのは1例の末梢神経障害のみである。

## 謝 辞

これまでの被災者健診には柳澤信夫先生（現全日本労働福祉協会会長）のご指導のもと、関島良樹（現信州大学医学部内科学第三准教授）、矢彦沢裕之（現長野赤十字病院神経内科部長）、山寄正志（現北信総合病院神経内科部長）、三木淳（佐久総合病院神経内科部長）、野原雅彦（現丸子中央病院眼科部長）、天野直二（現岡谷市立病院長）、巽信夫（元信州大学医学部精神神経科助教授）、犬塚伸（現長野県立こころの医療センター駒ヶ根副院長）の各先生にご協力いただきました。深謝いたします。

## 参考文献

Sekijima Y, Morita H, Yanagisawa N: Follow-up of sarin poisoning in Matsumoto. *Annals of Internal Medicine* 127: 1042, 1997

森田 洋 関島良樹, 池田修一, 柳澤信夫, 野原雅彦, 天野直二, 那須民江 松本サリン事件被災者10年間の推移 *日本内科学会雑誌*94(Suppl.); 255, 2005

森田 洋, 関島良樹, 池田修一, 柳澤信夫 松本サリン事件被災者の神経障害の推移 *臨床神経学* 50(12); 1283, 2010

## **6. 松本サリン事件等 被害者健康管理基金状況**

---

## 6. 松本サリン事件等被害者健康管理基金状況

寄付状況				寄金状況	基金で行った事業状況			基金残高 (A-B) C				
年度	月	日	寄付者	金額	累計金額	寄金積立金 A	年度		事業内容	支出額 A	累計金額	
7	3	8	個人1名	3,000,000	3,000,000	3,000,000					3,000,000	
8	5	25	個人1名	1,000,000	4,000,000	5,521,020	8	(1)死亡被害者遺族に弔慰金給付 (2)重症被害者に見舞金給付 (3)第5次健康調査委託料	1,400,000	2,650,000	2,650,000	
	7	29	個人1名	1,000,000	5,000,000				600,000			
	9	29	セイコー労働組合 セイコーエプソン支部	200,000	5,200,000				650,000			
	12	3	オウム真理教松本 進出阻止対策委員会	311,020	5,511,020							
	1	28	個人1名	10,000	5,521,000							
	小計			2,521,020					5,521,020			
9			(預金利子)	20,736	5,541,756	2,891,756		(1)重症被害者に見舞金給付 (2)第6次健康調査委託料	200,000 680,000	880,000	3,530,000	2,011,756
10	3	26	個人1名	200,000	5,741,756	2,220,307	10	(1)重症被害者に見舞金給付 (2)第7次健康調査委託料	200,000	880,000	4,410,000	1,340,307
			(預金利子)	8,551	5,750,307				2680,000			
	小計			208,551					2,220,307			
11	4	16	個人1名	220,000	5,970,307	1,798,946	11	(1)重症被害者に見舞金給付 (2)第8次健康調査委託料	200,000	570,000	4,980,000	1,228,946
	5	25	(預金利子)	697	5,971,004				370,000			
	7.5~ 8.24		日本TVザ・ワイド視聴者 (17名)	186,000	6,157,004							
	11	3	(預金利子)	1,149	6,158,153							
	1	18	個人1名	50,000	6,208,153							
	3	24	(預金利子)	793	6,208,946							
	小計			458,639					1,798,946			
12	5	26	(預金利子)	2,116	6,211,062	1,470,965	12	(1)重症被害者に見舞金給付 (2)第9次健康調査委託料	200,000	250,000	5,230,000	1,220,965
	6	2	御宮・神具の宮重	30,000	6,241,062				50,000			
	12	3	匿名	100,000	6,341,062							
	2	23	「日本の黒い夏—冤罪—」 上映を成功させる実行委員会	108,318	6,449,380							
	3	26	(預金利子)	1,585	6,450,965							
	小計			242,019					1,470,965			
13	5	23	(預金利子)	723	6,451,688	1,224,426	13	(1)重症被害者に見舞金給付	200,000	200,000	5,430,000	1,024,426
	11	3	(預金利子)	2,378	6,454,066							
	3	12	(預金利子)	360	6,454,426							
	小計			3,461					1,224,426			
14	7	2	個人1名	20,000	6,474,426	1,045,266	14	(1)重症被害者に見舞金給付 (2)第11次健康調査委託料	200,000	260,000	5,690,000	785,266
	10	3	(預金利子)	388	6,474,814				60,000			
	3	14	(預金利子)	452	6,475,266							
	小計			20,840					1,045,266			
15	6	6	個人1名	30,000	6,505,266	815,630	15	(1)重症被害者に見舞金給付 (2)第12次健康調査委託料	200,000	260,000	5,950,000	555,630
	5	27	(預金利子)	148	6,505,414				60,000			
	10	2	(預金利子)	146	6,505,560							
			(預金利子)	70	6,505,630							
	小計			30,364					815,630			
16	6	8	個人1名	30,000	6,535,630	586,192	16			0	0	586,192
			(預金利子)	562	6,536,192							
	小計			30,562					586,192			
17	6	13	個人1名	30,000	6,566,192	616,951	17	第13次健康調査委託料	14,144	14,144	5,964,144	602,807
			(預金利子)	759	6,566,951							
	小計			30,759					616,951			

寄付状況				寄金状況	基金で行った事業状況			基金残高 (A-B) C			
年度	月 日	寄付者	金額	累計金額	寄金積立金 A	年度	事業内容	支出額 A	累計金額		
18	6. 6	個人1名	30,000	6,596,951	634,432	18	第14次健康調査委託料	4,200	計 4,200	5,968,344	630,232
		(預金利子)	1,625	6,598,576							
		小 計	31,625								
19	4. 5	個人1名	30,000	6,628,576	664,074	19	第15次健康調査委託料	45,419	計 45,419	6,013,763	618,655
		(預金利子)	3,842	6,632,418							
		小 計	33,842								
20	5. 27	個人1名	30,000	6,662,418	652,435	20	(1)弔慰金 (2)第16次健康調査委託料	200,000	計 234,866	6,248,629	417,569
		(預金利子)	3,780	6,666,198				34,866			
		小 計	33,780								
21	6. 17	個人1名	30,000	6,696,198	451,149	21			計 0	6,248,629	451,149
		(預金利子)	3,580	6,699,778							
		計	33,580								
22		個人1名	30,000	6,729,778	485,209	22	第18次健康調査委託料	28,850	計 28,850	6,277,479	456,359
		(預金利子)	4,060	6,733,838							
		計	34,060								
23				6,733,838	460,136	23			計 0	6,277,479	460,136
		(預金利子)	3,777	6,737,615							
		計	3,777								
24				6,737,615	463,249	24			計 0	6,277,479	463,249
		(預金利子)	3,113	6,740,728							
		計	3,113								
25				6,740,728	466,451	25			計 0	6,277,479	466,451
		(預金利子)	3,202	6,743,930							
		計	3,202								
26	3. 25	個人1名	30,000	6,773,930	499,669	26	第22次健康調査委託料	17,409	計 17,409	6,294,888	482,260
		(預金利子)	3,218	6,777,148							
		計	33,218								
27		(預金利子)	2,213	6,779,361	484,473	27			計 0	6,294,888	484,473
		計	2,213								



## 7.資料編

---

アンケート調査への協力をお願い

健康に関するアンケート調査

松本市有毒ガス中毒健康診断健診用紙

公開市民講座チラシ

講演会チラシ

松本市有毒ガス中毒調査報告書（表紙のみ）

松本市の健康危機管理体制（表紙のみ）

30年のあゆみ（表紙のみ）

松本市サリン事件等被害者健康管理基金条例

松本市地域包括医療協議会 会則

松本市地域包括医療協議会 構成団体 役員名簿

平成 15 年 11 月 18 日

## アンケート調査への協力をお願い

立冬の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

来年は松本サリン事件から 10 年目を迎えます。サリン事件には目や身体の不調を訴える方が多いことが、5 年前の調査により明らかにされましたが、これらの不調がどの程度持続するかはまだ明らかにされておられません。今回の調査はこの点を明らかにするとともに、皆様の健康管理に役立てていただければと考えております。

この調査に参加されるかどうかはあなたの自由意志によるものです。例え参加されなくても、不利益を被るようなことはありません。また、参加されることを同意された後でも、いつでも参加をとりやめることができます。

調査後の解析は匿名化を行いますので、まったく個人情報外部にもれることはありません。

また、結果の精度や信頼性を高めるためには、一人でも多くの方の参加をお願いしたいので、当時のサリン事件に関係のない方にも広く調査に参加して頂きたいと思っております。

本調査の趣旨をご理解のうえ、よろしくご協力をお願い申し上げます。

松本市地域包括医療協議会  
会長 丹羽 康平  
松本市長 有賀 正  
(担当 健康福祉部健康課)

- 記入いただいたアンケート用紙は、いっしょにお配りした封筒へ入れ、封を閉じてお出してください。
- 提出日の締め切りは 12 月 3 日です。各隣組長さんを通じ、町会長さんへ提出してください。

担当：松本市役所健康福祉部 健康課

電話 (直通) 34-3217

## 健康に関するアンケート調査

松本市地域包括医療協議会 様

この調査に参加することを同意します。

・ はい                      ・ いいえ

氏名 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 歳    性別    ・ 男    ・ 女

住所 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

調査後の解析は匿名化を行い、まったく個人情報がもれるようなことはありません。

該当する番号に○をつけてください。

1. サリン事件発生時に現在の場所にお住まいでしたか。
  - 1) はい                      (2以降の質問に進んでください)
  - 2) いいえ                    (4の質問に進んでください)
  
2. サリンによる症状がありましたか。
  - 1) はい
  - 2) いいえ
  
3. 2で「はい」の方、サリン事件時、どのような医療行動をとりましたか。
  - 1) 入院した
  - 2) 外来受診した
  - 3) そのまま様子を見た
  
4. あなたの健康状態についてお尋ねします。下記のうち現在あなたが感じているものを、その程度によって0から4のうち一つ選んで○をつけてください。

番号	症 状	0 全 く な し	1 少 し	2 中 く ら い	3 か な り	4 非 常 に	具体的にお書きください
1	からだがだるい						
2	からだが疲れやすい						
3	風邪を引きやすい						
4	微熱が出やすい						
5	息が苦しい						
6	胸がしめつけられる感じがする						
7	突然、心臓がどきどきする						
8	吐き気がする						



9	下痢をしやすい						
10	お腹が痛い						
11	食慾がない						
12	めまいがする						
13	頭痛がする						
	目の症状について						
14	目が疲れやすい						
15	目がかすんで見にくい						
16	遠くが見にくい						
17	近くが見にくい						
18	目の焦点が合わせにくい						
19	目ヤニが出る						
20	目に異物感がある						
21	その他 ( )						
22	眠れない						
23	怖い夢を見る						
24	突然に、サリン事件を思い出す						
25	サリン事件現場に近づくことに恐怖感がある						
26	こわくてたまらない、ビクビクする						
27	落ち着かない、イライラする						
28	集中力がなく、ミスが多い						
29	サリン事件のことにふれるのを避ける (ニュースを見たくない)						
30	興味や関心がなく、無感動である						
31	忘れっぽい						
32	気力がなくなったり、ゆううつな気分になる						
33	体が緊張している(肩こり、手に汗をかくなど)						

裏もお願いします

5. あなたのこのころの健康状態についてお尋ねいたします。下記のうちこの一週間にあなたが感じているものを、その程度によって0から4のうち一つ選んで○をつけてください。

	この一週間の状態	0 全くなし	1 少し	2 中くらい	3 かなり	4 非常に
1	どんなきっかけでも、そのことを思い出すと、そのときの気持ちがぶりかえしてくる。					
2	睡眠の途中で目がさめてしまう。					
3	別のことをしていても、そのことが頭から離れない。					
4	イライラして、怒りっぽくなっている。					
5	そのことについて考えたり思い出すときは、なんとか気持ちを落ち着かせるようにしている。					
6	考えるつもりはないのに、そのことを考えてしまうことがある。					
7	そのことは、実際には起きなかったとか、現実のことではなかったような気がする。					
8	そのことを思い出すものには近よらない。					
9	そのときの場面が、いきなり頭にうかんでくる。					
10	神経が敏感になっていて、ちょっとしたことでどきっとしてしまう。					
11	そのことは考えないようにしている。					
12	そのことについては、触れないようにしている。					
13	そのことについての感情は、マヒしたようである。					
14	気がつくとも、まるでそのときにもどってしまったかのように、ふるまったり感じたりすることがある。					
15	寝つきが悪い。					
16	そのことについて、感情が強くこみあげてくることがある。					
17	そのことをなんとか忘れようとしている。					
18	ものごとに集中できない。					
19	そのことを思い出すと身体が反応して、汗ばんだり、息苦しくなったり、むかむかしたり、どきどきすることがある。					
20	そのことについての夢を見る。					
21	警戒して用心深くなっている気がする。					
22	そのことについては話さないようにしている。					

6. あなたの健康状態についてお尋ねします。サリン事件以降に発病し、現在治療中の病気がありましたら、○をつけてください。複数回答可能です。

- 1) 高血圧    2) 肝臓の病気    3) 心臓の病気    4) 肝臓の病気
- 6) 肺の病気    7) ぜんそく    8) 糖尿病    9) 子宮・卵巣の病気
- 10) 目の病気    11) 耳・鼻の病気    12) 血液の病気 (貧血など)
- 13) 整形外科の病気やけが (腰痛・関節痛など)    14) アレルギー (花粉症など)
- 15) 自律神経の病気 (うつ、神経症など)    18) 内分泌疾患 (バセドー病など)
- 19) 代謝性疾患 (高コレステロール血症、高尿酸血症、高脂血症など)
- 20) がん、悪性疾患 (どこの部位ですか)    )
- 21) その他 (    )

以下の質問は女性の方のみお答えください。

7. サリン事件に遭遇した後、生理に変調をきたしましたか。

- 1) あった (具体的にお書き下さい)    )
- 2) なかった

8. サリン事件に遭遇した後、ご妊娠なさいましたか。

- 1) した
- 2) しない

9. サリン事件に遭遇した後、ご出産なさいましたか。

- 1) した
- 2) しない

10. ご妊娠やご出産なさった時、あなた自身、あるいは赤ちゃんに何か異常がありましたか。

- 1) 異常あった (具体的にお書き下さい)    )
- 2) なかった

ご協力大変ありがとうございました。

今後、信州大学の協力を得て、内科・眼科・精神科での健康診断を平成16年1月頃行う予定ですので、心配のある方、希望される方はお受けいただきますようお願いいたします。尚、希望された方には後日ご連絡いたします。

健康診断を

1 希望する

2 希望しない

- ・内科、眼科、精神科
- ・内科、眼科
- ・精神科のみ

その他何でも結構ですので、お書きください。

(    )

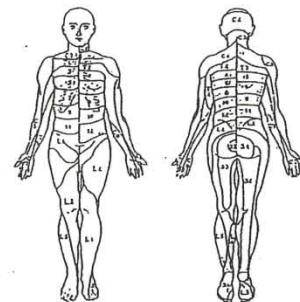
検診者番号	氏名	ID	-	-	検診日
住所	生年月日			電話番号	
急性期	入院	通院	未受診	ChE%	瞳孔径 mm

一般身体所見

血圧 mmHg 脈拍 /分 ( 整 、 不整 )

神経所見

瞳孔 右 mm、左 mm 反射 感覚



Bab / 振動覚 (内顆) 右 s、左 s

眼科検査

- 眼の自覚症状 なし ( )
- 視力 右 ( × Dcyl DA · ) レフ S C A  
左 ( × Dcyl DA · ) レフ S C A
- 瞳孔径 (電子瞳孔計使用) 右 mm 左 mm  
対光反応 右 正常 ( ) 左 正常 ( )
- 調節力 等速度 右 正常 ( ) 左 正常 ( )  
ステップ 右 正常 ( ) 左 正常 ( )
- 所見 細隙燈 正常 ( ) 眼底 正常 ( )
- 視野 正常 ( ) 網膜電図 正常 ( )
- その他 A B C

総合判定

- A 現時点では中毒事故と関連する異常はみられませんでした。
- B 診察・検査の結果、異常はありますが中毒との関連は低いと考えられます。
- C 中毒と関連している疑いのある異常が認められます。 判定医

松本サリン事件を例に、家族が安心して生活のできる環境を考えます。

## 公開市民講座

# 市民の健康危機への 対応を考える

松本サリン事件などの集団災害等緊急事態に伴う、  
健康危機への対応のあり方について考える公開市民講座を開催します。

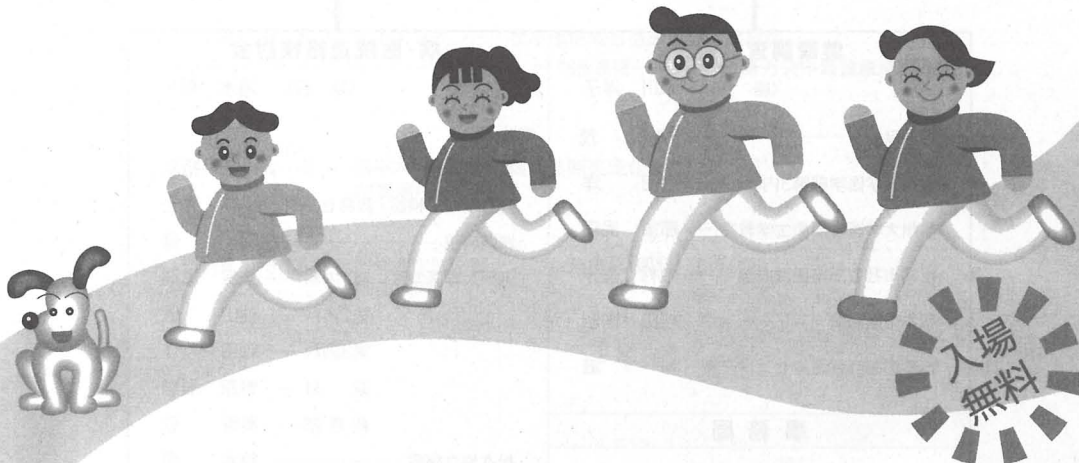


(テレビ朝日ディレクター)  
●**基調講演**／「市民が創る危機克服の知恵」磯貝 陽悟氏  
—実例検証 松本・地下鉄サリン事件、和歌山カレー事件、オウム対策から何を学ぶか—  
突然襲ってくる大事件、大事故、災害は、想像を絶する悲劇を市民にもたらします。  
松本で、神戸で、東京で、和歌山で—。様々な悲劇取材の中で、不幸をこれ以上拡大させない為に、国は、  
行政は、メディアは、そして市民は何に備え、何を守らなくてはならないのか。また悲劇を抱え込んでしまった  
人々に対して、何を語り、どうするべきか、たえず考えてきました。  
最も必要なのは、市民が自ら考え、日常の中から出来る事を一歩ずつ行っていくことではないかと思います。



●**パネルディスカッション**  
司会 木村 晋介氏 (弁護士)  
■兼務歴等  
(社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会理事  
日本カンボジア法律家の会代表  
カンボジア市民フォーラム代表世話人  
東京商工会議所倒産防止特別相談事業専門スタッフ

**パネラー**  
有賀 正氏 (松本市長)  
柳澤信夫氏 (国立中部病院 長寿医療研究センター長)  
窪田貞喜氏 (松本市医師会長)  
奥寺 敬氏 (酒州大学救急部副部長)  
清水幹夫氏 (長野県がん検診・救急センター救急部長)  
アドバイザー  
磯貝陽悟氏 (テレビ朝日ディレクター)



お気軽に参加してください

**日時** 10月7日(土) **場所** 長野県松本文化会館 [中ホール]  
午後1時15分～4時30分 [午後0時45分開場]

●主催 / 松本市・松本市地域包括医療協議会 ●後援 / 松本市広域連合

# 講演会のお知らせ

～松本サリン事件から10年・改めて命の尊さを学ぶ～

〔日 時〕平成16年6月26日(土) 午後1時～3時15分

〔場 所〕松本市伊勢町Mウイング6階ホール(入場無料)

## プログラム

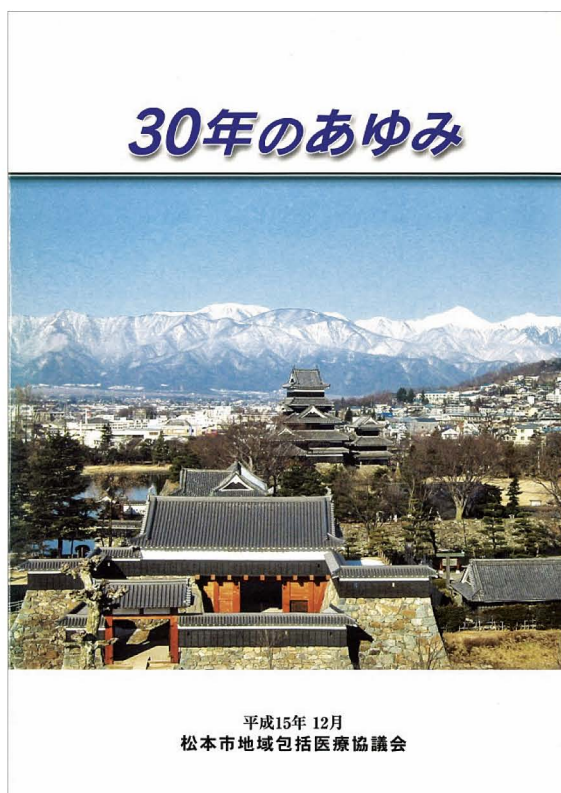
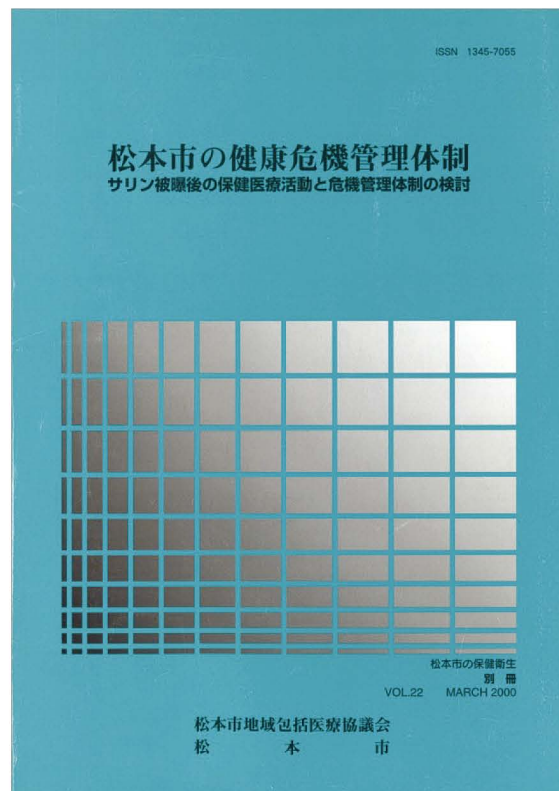
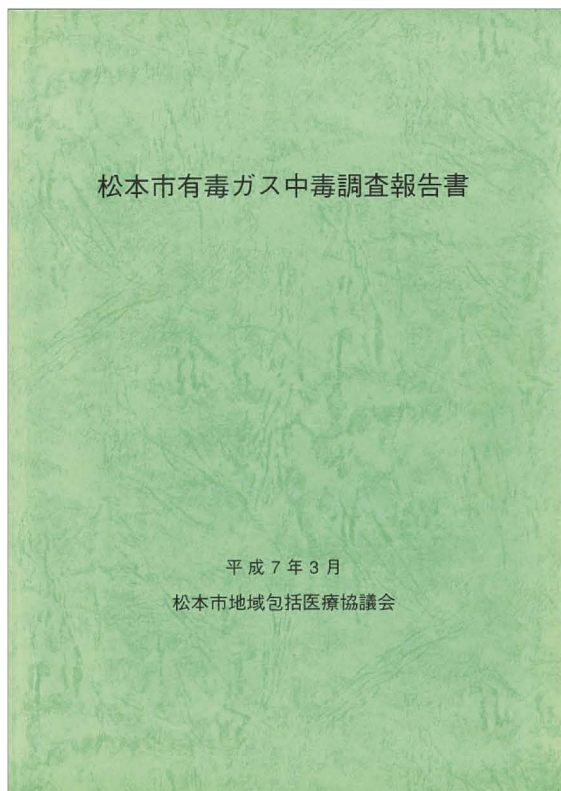
- ご挨拶 ..... ●13:00  
松本市長 菅谷 昭  
松本市地域包括医療協議会会長 丹羽 康平
- コンサート ..... ●13:15～13:45  
フルート演奏:桂姉妹(綾子さん&聰子さん)
- 講 演 ..... ●13:50～15:15  
「命…電池が切れるまで」  
～病気とともに明るく、そして精一杯生きた娘～  
宮越 陽子さん  
(宮越 陽子さん プロフィール)  
諏訪郡富士見町在住  
県立こども病院 院内学級を支える会「信州すずらんの会」の代表者  
5歳のとき発病し、11歳で亡くなった宮越由貴奈さんのお母さん  
その由貴奈さんが入院生活の中で書いた「命」という詩をモデルにしたTVドラマ「電池が切れるまで」が現在放映されています。  
著 書:すずらんの会編 「電池が切れるまで」

〔主催〕松本市・松本市地域包括医療協議会

(お問合せ先:松本市健康福祉部健康課 TEL34-3217 FAX34-3204)

- お知らせ .....  
Mウイング開設5周年「第5回時計まつり」が開催されます。  
是非お立ち寄りください。  
日 時 ● 6月26日(土)～27日(日)  
場 所 ● Mウイングおよび伊勢町通り  
内 容 ● 公民館活動発表(展示・上演)、女性センターまつり(ミニコンサートほか)、第一地区福祉ひろばまつり(活動展示ほか)、子どものひろば、喫茶、バザー、氷の彫刻など

松本サリン事件以降に松本市地域包括医療協議会から発行された冊子



【左上】  
松本市有毒ガス中毒調査報告書  
(平成7年3月)

【右上】  
松本市の健康危機管理体制  
(平成12年3月)

【左下】  
30年のあゆみ (平成15年12月)

# ○松本市サリン事件等被害者健康管理基金条例

平成8年6月27日

条例第25号

改正 平成8年9月30日 条例第45号

平成14年3月15日 条例第12号

## (目的)

第1条 この条例は、松本サリン事件等によって被害を受けた住民(以下「被害者」という。)の健康管理等を行うため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第241条第1項の規定に基づき、松本市サリン事件等被害者健康管理基金(以下「基金」という。)を設置することを目的とする。

## (基金の積立て)

第2条 基金として積み立てる額は、次のとおりとする。

- (1) 被害者の救援を目的として寄附された寄附金
- (2) 一般会計からの繰入金

## (管理)

第3条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

## (繰替運用)

第4条 市長は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

## (運用益の処理)

第5条 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、この基金へ編入するものとする。

## (処分)

第6条 市長は、次に掲げる事業を行う場合に基金を取り崩すことができる。

- (1) 被害者の健康管理に関する事業
- (2) 松本サリン事件等によって死亡した住民の遺族に対する弔慰金の支給及び被害者のうち精神又は身体に特に著しい障害を受けたものに対する障害見舞金の支給に関する事業
- (3) 前2号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認めるもの

## (委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、市長が別に定める。

## 附 則

この条例は、公布の日から施行する。

## 附 則 (平成8年9月30日条例第45号)

この条例は、公布の日から施行する。

## 附 則 (平成14年3月15日条例第12号)

この条例は、平成14年4月1日から施行する。



松本市地域包括医療協議会  
会 則

平成2年 8月29日 制 定  
平成4年11月16日 一部改正  
平成8年11月29日 一部改正

目 的	第 1 条	市民の健康増進、疫病予防、医療・福祉体制等、地域包括医療の充実整備を図るため関係機関・団体との連携を密にし、その効率的活動の展開を図ることを目的とする。
名 称	第 2 条	松本市地域包括医療協議会という。
事 業	第 3 条	次の事業を行う。 松本市における協議組織として、県の保健医療計画推進に寄与する。
	2	緊急、救急医療等の医療供給体制の整備、市民に対する保護、福祉等の事業に推進を図る。
	3	その他の目的達成に必要な事項。
組 織 構 成	第 4 条	構成は、行政関係、医療関係諸団体、市民関係諸団体の代表を以て組織する。
役 員	第 5 条	次の役員をおき運営にあたる。 会 長 1名 副会長 2名 理 事 若干名 幹 事 若干名 監 事 2名
	2	本会に顧問をおくことができる。
任 期	第 6 条	役員任期は、2カ年とし、再任は妨げない。
運 営	第 7 条	協議会は、年2回とする。ただし必要に応じ会議を開くことができる。 議長は会長があたる。 会の運営推進のため幹事会を設ける。幹事会は各構成団体の実務担当者があたる。
	第 8 条	事務局は、松本市医師会におく。
経 費	第 9 条	この会の運営に必要な経費は、分担金及び交付金、その他の収入を以てあてる。
	2	分担金の額等は、別に定める。
事 業 年 度	第 1 0 条	この会の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日とする。
	付 則	その他必要な事項は、別に定める。

松本市地域包括医療協議会 構成団体 役員名簿

平成27年7月15日

役職	団体名・職名	氏名
顧問	松本市長	菅谷 昭
〃	松本保健福祉事務所長	鳥海 宏
〃	信州大学医学部附属病院長	本郷 一博
会長	松本市医師会長	百瀬 英司
副会長	松本保健福祉事務所副所長	村松 秀雄
〃	松本市健康福祉部長	丸山 貴史
理事	松本商工会議所会頭	井上 保
〃	JA松本ハイランド代表理事組合長	伊藤 茂
〃	JA松本ハイランド総務企画部長	窪田 芳久
〃	松本労働基準監督署第二方面主任監督官	副島 拓也
〃	松本市医師会副会長	杉山 敦
〃	松本市医師会副会長	山岸 淳一郎
〃	松本市歯科医師会長	竹淵 哲
〃	松本市歯科医師会専務理事	大久保 達人
〃	松本薬剤師会長	加賀美 秀樹
〃	松本薬剤師会専務理事	田多井 健介
〃	長野県栄養士会中信支部長	上條 耕司
〃	長野県看護協会松本支部長	加藤 祐美子
監事	松本薬剤師会事務局長	那須野 俊清
〃	JA松本ハイランド総務企画部福祉文化課長	山崎 健一
幹事	松本市医師会理事	花岡 徹
〃	松本保健福祉事務所健康づくり支援課長	上條 敦子
〃	松本市健康福祉部保険課長	塚田 雅宏
〃	松本市健康福祉部医務課長	中村 誠
〃	松本市健康福祉部健康づくり課長	古畑 崇子
〃	松本市歯科医師会事務局次長	武井 保典
〃	松本商工会議所管理部会員共済広報グループ主任	小口 由美子

(事務局)

〃	松本市健康福祉部保険課課長補佐	中村 栄子
〃	松本市健康福祉部医務課係長	豊原 広幸
〃	松本市健康福祉部健康づくり課課長補佐	林 裕子
〃	松本市健康福祉部健康づくり課係長	田中正一
〃	松本市医師会事務局長	降旗 賢治
〃	松本市医師会医療センター技師長	青木 政子
〃	松本市医師会事務局副部長	小口 卓哉

# おわりに

---

松本市地域包括医療協議会 事務局長 花岡 徹

松本サリン事件で被災された方々の健康調査に関する報告書は、本編で3冊目となります。第1編は平成6年（1994年）6月27日の事件発生から9か月後の平成7年（1995年）3月20日に発刊された「松本市有毒ガス中毒調査報告書」、第2編は5年経過後の平成12年（2000年）3月に、5年間継続的に実施した健康調査等を踏まえ地域における危機管理体制の確立につなげようと発刊した「松本市の健康危機管理体制～サリン被曝後の保健医療活動と危機管理体制の検討～」です。

その後も被害者への健康調査及び健康診断は継続して実施して来ましたが、健康調査に関しては、10年を経過した平成16年度（2004年）の当協議会総会において調査終了を決議いたしました。また、健康診断は発生後から健康異常のあった方及び健康調査の際希望された方へ毎年実施していましたが、15年後の平成22年（2010年）からは転居されたり、高齢化もあつてか希望される方もおられませんでした。

そこで、20年の節目を迎えた平成25年（2013年）の当協議会総会において、平成12年以降の健康調査と健康診断状況のデータを集計して第3編の報告書にまとめるとともに、健康診断を希望される方がおられればいつでも実施できる体制を残し、当協議会としての松本サリン事件の被害者健康調査事業を終了することを決定しました。時の流れは人々の記憶からこの忌まわしい事件の記憶を徐々に薄め、流し去り、やがては消し去ってしまうかのようです。私たち事件に関わってきたものの使命は、二度とこのような事件が起こらないようにするため、しっかりとこの事実を後世に伝えて行くことにあると考えます。

これまで当協議会の専門委員会である「健康調査委員会」で熱心に調査、健診等にご尽力いただいた方々、財政的また地区での活動にご支援いただいた方々に衷心より御礼申し上げます。

被災された方の身体的、精神的なご回復を心よりご祈念申し上げ、本編を閉じさせていただきます。

## 松本サリン事件被害者の健康調査に関する報告書

---

平成 27 年 10 月発行

発 行 松本市地域包括医療協議会  
松本市城西 2 丁目 2 番 7 号 (松本市医師会 内)  
TEL 0263-32-1631

松本市  
松本市丸の内 3 番 7 号  
TEL 0263-34-3000 (代表)

発行部数 1,000 部

印 刷 株式会社 プリントショップ・ミネ  
松本市宮淵 1 丁目 1-5-1  
TEL 0263-35-1681

---

